CONTENTS

ご使用になる前に必ずお読みください／ 4

はじめに 5

1 ●安全上のご注意 6

本製品使用上の警告／ 7
電源・電源コード使用上の警告／ 8
本製品使用上の注意／ 9
電源・AC アダプタ使用上の注意／ 10
健康上の注意／ 10
本製品取り扱い上の注意／ 11
内蔵バッテリーに関する注意／ 12
無線 LAN について／ 12

外観説明 13

1 ●各部の名称と機能 14

表面／ 14
天面・底面／ 15
左面・右面／ 16
背面／ 17
ソケットカバー内／ 18
AC アダプタ／ 19
AC アダプタの組立／ 20

基本操作 21

1 ●起動と終了 22

電源を入れる／ 22
電源を切る／ 23
スリープモード／ 24
スリープモードの解除／ 24
フリーズしてしまった場合には／ 25

2 ●画面の説明 26

ホーム画面／ 26
ステータス画面／ 28
アプリケーション画面／ 30
設定画面／ 31

ホーム画面へのアイコンの配置／ 32
ホーム画面上のアイコン・アプリケーションの削除／ 34
項目内容の詳細／ 35
壁紙の変更／ 39

3 ●タッチパネルの操作 40
指での操作／ 40

4 ●キーボードの操作 42
表示画面／ 42

5 ●通信設定 44
通信機器・契約について／ 44
無線 LAN（Wi-Fi）の設定／ 45
Bluetooth の設定／ 48

6 ●パソコンとの接続 50
接続について／ 50
接続方法／ 51

使用方法 53

1 ● Google 検索 54
メイン画面／ 54
検索方法／ 55

2 ●メール 56
アカウントの登録／ 56
メニュー／ 58
メールの作成／ 59
アカウントの設定／ 60

3 ●カレンダー 62
画面／ 62
初回設定方法／ 64
設定／ 66
予定の詳細／ 68

4 ●時計 70
メイン画面／ 70
アラーとの設定・メニュー／ 71
アラームの登録／ 72
アラームの削除／ 73

5 ギャラリー 74
ギャラリーについて／74
データの転送／74
メイン画面／75
画像の表示／76
メニュー／77

6 カメラ 78
カメラの画面／78

設定 81

1 設定項目について 82
設定画面の表示／82
設定画面の見方／83
無線とネットワーク／84
音／87
画面／88
現在地情報とセキュリティ／89
アプリケーション／91
アカウントと同期／93
バックアップと復元／94
ストレージ／95
言語と入力／96
ユーザー補助／99
日付と時刻／100
タブレット情報／101

ご使用に関して 76

1 バッテリーの使用方法 104
概要／104

2 クリーニング 106
準備するもの／106
本製品の掃除／107

3 トラブルシューティング 108
電源が入らない／108
画面が出ない・画面を触れても起動しない／109
音が出ない／110
ネットワークが繋がらない／111
その他の症例／112

サポートセンター　113

お問い合わせの概要／114
お問い合わせ先／115
サポートページのご案内／116
ユーザー登録を行っていただくと／117
ユーザー登録を行う／118
ユーザー登録フォーム（FAX/郵送用）／119
FAQ／120
各種ダウンロード／121
Web故障診断／122
修理の概要／124
修理に関する注意事項／125
修理の流れ・初期不良について／126
ピックアップ修理／127
有償修理・アップグレード／127
PCリサイクル／129
修理依頼シート（記入例）／130
修理依頼シート／131
保証規定／132

ご使用になる前に必ずお読みください

■ 本製品の設置及び動作使用環境について

・本製品の使用環境は、温度10℃～35℃、湿度8%～80%を超える環境で使用しないでください。故障の原因となります。
・本製品の放熱を遮断する環境に設置をすると、製品内部が高温となり、動作が不安定となったり、故障の原因となります。
・本製品は、日本国内でのみご使用ください。

■ データ記憶装置について

・データ記憶装置は、一般的に消耗部品となっております。重要なデータのバックアップは適時、お客様において行っていただくようお願いいたします。
・データ記憶装置に保存されたアプリケーション及びデータ等は、いかなる場合であっても弊社は保証いたしません。
・データ記憶装置は、衝撃、振動、温度等の影響を受けやすい部品です。起動した状態で衝撃、振動を与えないでください。

■ 著作権・商標について

・著作権法により保護される映像、画像、音声等を、本製品を使用して取り込んだ場合、個人として私的に使用する場合を除き、権利者に無断でそれらを使用することは、著作権法上禁止されております。また、権利者の許可なく、取り込んだ映像、画像、音声等に変更及びその他改変を加え、著作物の同一性を損なうことも禁じられています。
・著作権保護のための信号が含まれた映像を録画することはできません。
・権利者の許諾を得ることなく、本製品に付属するソフトウェア及びマニュアルの内容を複製すること及びソフトウェアを賃貸、コピー、リース又は再使用許諾することはすることは、著作権法上禁止されております。

はじめに

1 ● 安全上のご注意 6

安全上の注意

製品を安全にお使いいただくための項目を記載しています。

チェックポイント
- ☑ 安全上の注意を守る
- ☑ 万一異常が発生したらサポートセンターに連絡する

記載内容を守っていただけない場合どの程度影響があるかを表しています。

警告 人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 人が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。

一般禁止
その行為を禁止します。

火気禁止
外部の火気によって製品が発火する可能性を示します。

接触禁止
特定場所に触れることで傷害を負う可能性を示します。

分解禁止
分解することで感電などの傷害を負う可能性を示します。

水ぬれ禁止
水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電による感電や発火の可能性を示します。

ぬれ手禁止
ぬれた手で扱うと感電する可能性を示します。

傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。

使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

電源コードのプラグを抜くように指示するものです。

本製品使用上の警告

警告

■ 煙や異臭・異常な音・手で触れないほど熱いときは、すぐに本製品の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

■ 雷が鳴り出したら、本製品や本製品に接続されているケーブル類（電源コード、USB ケーブルなど）に触れたりしないでください。また、機器の接続や取り外しを行わないでください。
落雷による感電の恐れがあります。

■ ビニール袋などの梱包材料はお子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所へ保管してください。
窒息事故などを起こす恐れがあります。

■ 不安定な場所に置かないでください。
転倒・落下等によりけがをする恐れがあります。

■ 本製品を改造・分解しないでください。
感電・発煙・発火の原因になります。

■ 本製品を火中に投入・加熱あるいは端子をショートさせたりしないでください。
発熱・発火・破裂の原因になります。

■ 本製品の内部に次のような異物を入れないでください。
・金属物
・水などの液体
・燃えやすい物質
・薬品
回路がショートして火災の原因になります。

■ 装置の通気口をふさがないでください。
内部に熱がこもり発煙・発火の原因となることがあります。

電源・電源コード使用上の警告

警告

■ 電源は AC100V (50/60Hz) を使用してください。
異なる電圧で使用すると感電・発煙・火災の原因になります。

■ 電源コードを取り扱う際は次の点をお守りください。
・折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
・つけ根の部分を無理に曲げない
・重いものを載せない
・布などでくるまない
・屋外で使用しない
・水などの液体がかかる場所で使用しない
発煙・発火・火災・感電の原因になります。

■ 破損した電源コードは使用しないでください。
電源コードが破損した場合、テープなどで修復して使用しないでください。修復した部分が加熱し、火災や感電の原因になります。

■ 電源コードのプラグにほこりがたまったままの状態で本製品を使用しないでください。
火災の原因になります。

■ 電源コードは装置添付のものを使用し、そのプラグを壁や床に設置されている定格 100V のコンセントに直接差し込んでください。
延長コード等は使用方法によっては発煙・発火・火災・感電の原因となることがありますので十分ご注意ください。

■ タコ足配線にしないでください。
電源コードをタコ足配線にするとコンセントが加熱し、火災の原因になります。

■ 長期間使用しないときは電源コードを抜いてください。
絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

本製品使用上の注意

注意

■ 本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。

・風呂場など湿気の多い場所

・料理台や加湿器のそばなど水・湿気・湯気・塵・油煙などの多い場所

感電の原因になります。万一製品に液体がかかった場合は、電源をオフにしてサポートセンターにお問い合わせください。乾いているようでも内部に水分が残っていることがあります。

■ タッチパネル表面に傷をつけないでください。

■ タッチパネルの表面や外枠部分を強く押さないでください。

■ タッチパネル内部の液体を口に入れないでください。また、内部の液体に触れないでください。

タッチパネルが破損して内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをしてください。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合は、すぐに流水で 15 分以上洗浄し直ちに医師に相談してください。

電源・AC アダプタ使用上の注意

注意

■ ぬれた手で触らないでください。

AC アダプタが接続されているときにぬれた手で触ると、感電の原因になります。

■ お手入れの前には必ず本製品や周辺機器の電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。

電源を切らずにお手入れをはじめると、感電の原因になります。

健康上の注意

注意

- タッチパネルを長時間継続して見ないでください。
- 本製品を長時間継続して使用しないでください。

目の疲れ・視力低下・腕や手首が痛くなることがあります。身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本製品の使用をやめて休息してください。万一休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師に相談してください。

- ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように注意してください。

大きな音量で長時間使うと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

- ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを装着した状態でプラグの抜き差し、本製品の電源のオン・オフ、省電力状態・復帰の操作をしないでください。

聴力に悪い影響を与えることがあります。

本製品取り扱い上の注意

■ 次のような場所では、使用・保管しないでください。

ホコリが多い場所・衝撃や振動が加わる場所・不安定な場所・暖房器具の近く・磁気を発するもの（扇風機や大型のスピーカー、温風式こたつなど）の近く・長時間直射日光が当たる場所・落下の可能性がある場所・テレビ・ラジオ・コードレス電話などの近く・熱のこもる場所・水分や湿気の多い場所・夏の閉めきった自動車内

誤動作や故障の原因となることがあります。

■ 本製品を使用する際は、次のことに気をつけてください。

・結露した状態で使用しないでください。誤動作・故障の原因になります。
・本製品の上にものを載せないでください。また、通気口をふさがないでください。
・本製品のそばで飲食や喫煙をしないでください。
・本製品を改造しないでください。当社の保証やサービス対象外になることがあります。
・先のとがったもので傷をつけないでください。
・データの記録中は、本製品に振動や衝撃を与えないでください。
・静電気に注意してください。本製品は静電気によって故障・破損することがあります。
・付属の AC アダプタは本製品以外に使用しないでください。

内蔵バッテリーに関する注意

■ 内蔵バッテリーは指定の方法以外で充電しないでください。
マニュアルに記述されている指定方法にて充電してください。
指定以外の方法で充電すると発熱・発火・液漏れすることがあります。
端子ショート・水漏れ・高温環境での放置等は故障の原因となりますので避けてください。

無線 LAN について

■ 本製品は 2.4GHz 帯を使用しています。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1 本製品ご使用前に、お近くで他の無線局が運用されていないことをご確認ください。

2 万一本製品と他の無線局の間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品のご使用場所・時間を変更して頂くか、電波の発信を止めてください。

3 その他ご不明な点ございましたら、弊社サポートセンターまでお問い合わせ下さい。

■ 2.4DS/OF4

この表示のある無線機器は 2.4GHz 帯を使用しています。変調方式として DS-SS 変調方式及び OFDM 変調方式を採用し、干渉距離は 40m です。

外観説明

1 ●各部の名称と機能 14

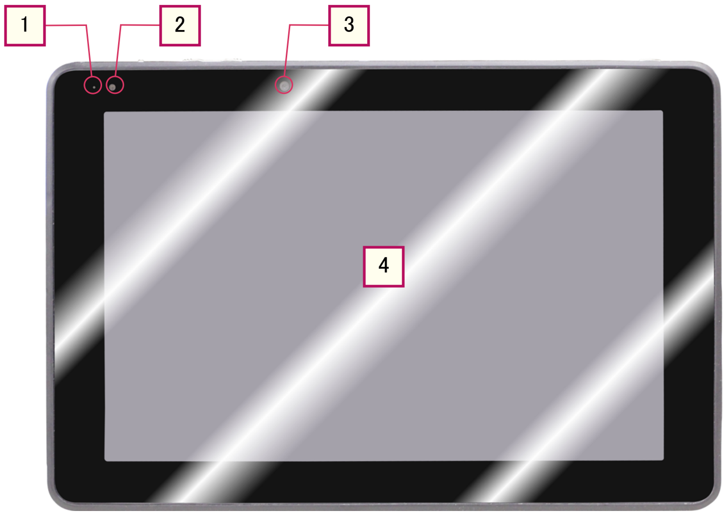
SECTION 1

各部の名称と機能

本製品各部の説明をしています。

チェックポイント ☑ 本製品各部の名称と機能を確認する

表面



1 バッテリー状況確認 LED
フル充電時、緑色に点灯します。
充電時、赤色に点灯します。
バッテリー残量が少なくなると、赤色に点滅します。
電源ケーブル等を差込み、充電できる状態でも LED が赤色に点灯していない場合、接触不良の恐れがあります。

2 光センサー
環境光に応じて、画面の明るさを変更します。
（明るさの設定を「自動」にしている場合のみ）

注意

重いものや硬いものを本製品の上に載せないでください。また、液体をこぼさないでください。破損させるおそれがあります。

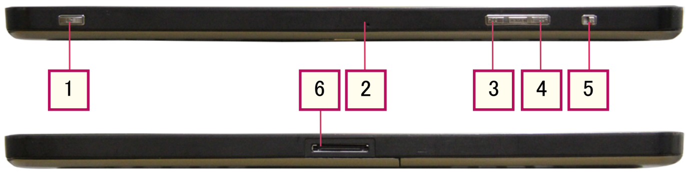
3 表面カメラ
主に操作者自身を撮影するカメラです。

4 タッチスクリーン
画面の描画および、操作を行います。

注意

傷がつかないよう取り扱いにお気をつけください。

天面・底面



1 シャッター・カメラボタン
カメラが起動していないときに押すと、カメラを起動することができます。カメラが起動しているときに押すと、撮影することができます。

2 内蔵マイクロホン
音声録音する本体内蔵マイクロホンです。

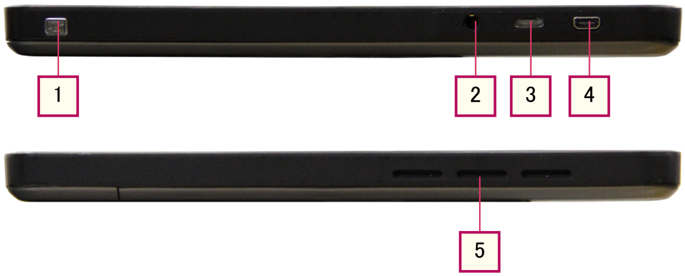
3 音量（－）ボタン
音量を下げます。

4 音量（＋）ボタン
音量を上げます。

5 画面ロックボタン
本製品を傾けても、画面が回転しないようにロックします。
（画面自動回転の設定を「有効」にしている場合のみ）

6 電源端子
製品付属の AC アダプタを接続します。

左面・右面



1 電源・スリープボタン

起動していない状態で数秒押し続けることで、本製品の電源がオンになります。
起動状態で押してすぐに離すことで、スリープに入ります。
電源オン・オフに関する詳細は、22 ページ以降をご参照ください。

2 ヘッドホン端子

市販のヘッドホンやスピーカーを接続します。

3 マイクロ USB2.0 端子

プラグアンドプレイに対応した USB2.0 端子です。デバッグモード or リムーバブルディスクとして利用する際に使用します。

4 ミニ HDMI 端子

ミニ HDMI 規格に対応した外部ディスプレイを接続することが可能です。

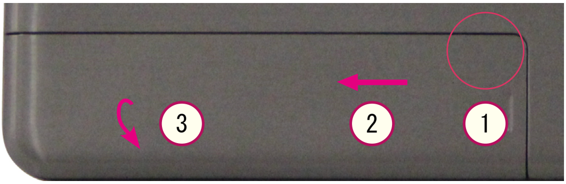
5 スピーカー

音声出力を行う本体内蔵スピーカーです。

背面

1　背面カメラ
主に人物・風景を撮影するカメラです。

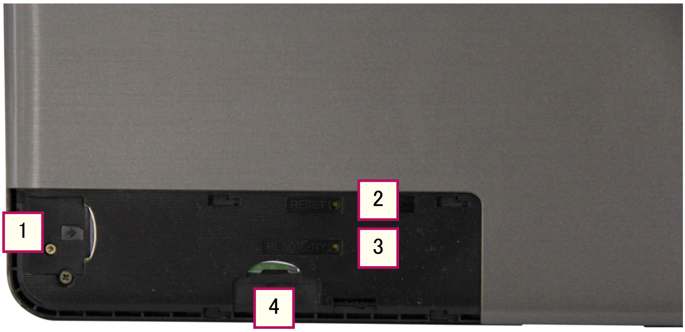
2　ソケットカバー
各種ソケットやリセットスイッチなどが収納されています。



ソケットカバーの開け方

1. くぼみを押します。
2. くぼみを押したまま、矢印の方向にスライドします。
3. ソケットカバーを手前に引いて外します。

ソケットカバー内



1　SIM カードスロット
市販の SIM カードを挿入するスロットです。

2　リセットスイッチ
アプリケーションなどがフリーズし、操作を受け付けなくなったときなどに再起動する為のスイッチです。
クリップなど、先が細くて固いものを差し込んで、軽く押すことで作動します。

3　リカバリスイッチ
本製品では使用しません。

4　microSD カードスロット
microSD カード・microSDHC カードに対応しています。

注意

1mm ほどの押し込みで反応しますので、強く押し過ぎないようにしてください。故障の原因となります。

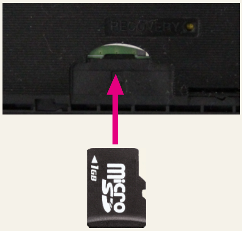
また、安全の為、針の様に過度に先の尖ったものは使用しないでください。

注意

市販されているすべてのカード、容量に対して保証しているものではありません。

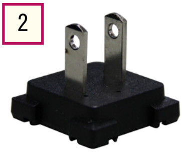
注意

microSD・microSDHC は、この様な向きで「カチッ」と手ごたえがあるまで奥に挿入してください。



AC アダプタ

2



3

1 AC アダプタ

ご使用になる部屋の AC 電源のコンセントロに差し込んでください。

2 電源ソケット

AC アダプタに嵌めこみ後、ご使用になる部屋の AC 電源のコンセントロにプラグを差し込んでください。(20 ページの「AC アダプタの組立」を参照してください。)

3 DC アウト端子

この端子を本製品の電源端子に接続します。

注意

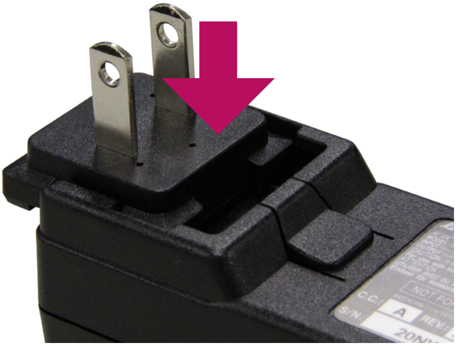
動作中は高温になります。燃えやすいものや溶けやすいものなどの上に置かないでください。

注意

トラブルや予期せぬ事故を防ぐために、OA タップを使わずに壁付けのコンセントから直接電源をとるようにしてください。

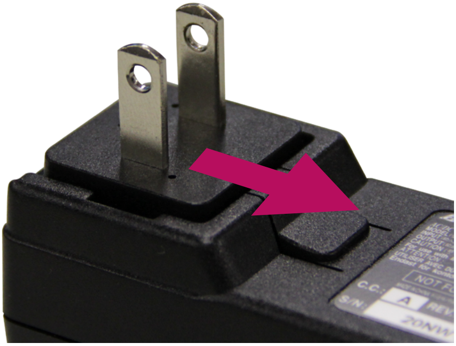
AC アダプタの組立

step 1 電源ソケットを AC アダプタに嵌めこみます。



AC アダプタのソケット部に、電源ソケットを溝に合わせて上から嵌めこみます。

step 2 電源ソケットを固定します。



電源ソケットを「カチッ」と他応えがあるまで、スライドさせて固定します。

ワンポイント

画面表示に若干時間がかかる場合があります。ステータス LED の電源ランプで確認してください。

基本操作

1 ●起動と終了 22
2 ●画面の説明 26
3 ●タッチパネルの操作 40
4 ●キーボードの操作 42
5 ●通信設定 44
6 ●パソコンとの接続 50

起動と終了

電源の入れ方、および電源の切り方を説明しています。

チェックポイント ☑ 電源オン／オフの手順を確認する

電源を入れる

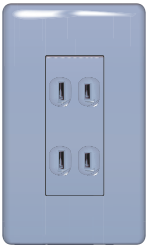
step 1 ACアダプタのDCアウト端子を、電源端子に接続します。

DCアウト端子に刻印された「▸ ◂」のマークをタッチパネル側に向けて、本製品の電源端子に平行に挿し込みます。

注意

バッテリー駆動で使用する場合、「step1」「step2」の作業は不要です。

step 2 ACアダプタをコンセントに差し込みます。



注意

壁のコンセントから直接電源を取るようにしてください。

step 3 電源ボタンを1秒以上押し続けます。

ワンポイント

画面表示に若干時間がかかる場合があります。ステータスLEDの電源ランプで確認してください。

電源を切る

step 1 電源ボタンを 1 秒以上押し続けます。

電源ボタンを 1 秒以上押し続けます。

step 2 シャットダウン画面が表示されます。

「OK」をタップします。

スリープモード

スリープモードとは、電源を切らずにスタンバイ状態にするものです。
電源を切った時と比べて、起動が格段に速くなります。

step 1 電源ボタンを押します。

電源ボタンを押すと、画面が暗転してスリープモードに入ります。

注意

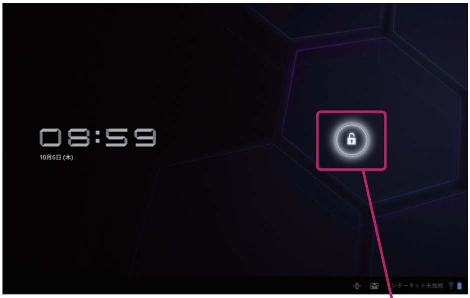
スリープモードにすると画面が暗転し、電源を切っている状態と同じになりますが、厳密には電源は切れていませんので電力を消費します。スリープ中にバッテリーが切れると電源が切れて、保存されていない情報は削除されます。

スリープモードの解除

step 1 電源ボタンを押します。

電源ボタンを押します。

step 2 ロックを解除します。



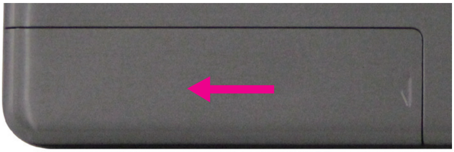
鍵のアイコンを、画面外にドラッグします。

step 3 スリープ前の画面が表示されます。

解除完了です。

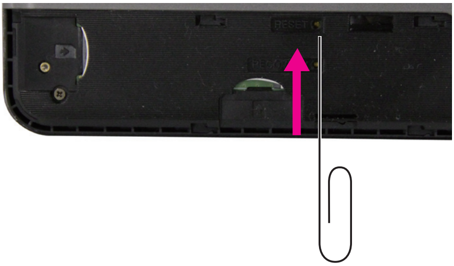
フリーズしてしまった場合には

step 1 背面のソケットカバーを外します。



ソケットカバーを外して、リセットボタンが見えるようにします。

step 2 リセットボタンを押します。



クリップなど、先が細くて固いものを差し込んで、軽く押すことで作動します。

ワンポイント

「フリーズ」とは、本製品の動作が停止し、画面やボタンの操作を受け付けなくなってしまった状態のことです。

注意

1mm ほどの押し込みで反応しますので、強く押し過ぎないようにしてください。故障の原因となります。

また、安全の為、針の様に過度に先の尖ったものは使用しないでください。

注意

この操作は緊急時以外行わないでください。システムが破損する恐れがあります。
また、強制終了後は再度本製品の電源を入れ、正常に起動することを確認してください。

SECTION 2

画面の説明

良く表示する画面について説明します。

チェックポイント
- ☑ 画面に表示されるアイコンの意味を確認する
- ☑ どのアイコンをタップすることで、どの画面が表示されるか覚える

ホーム画面

1　Google 検索
　Google をサーチエンジンとして、検索を行います。

2　音声検索
　内蔵マイクロホンに検索ワードを入力することで、検索を行います。

3　アプリケーション
　インストールされているアプリケーションを表示します。

4 設定

ホーム画面の全ページの状況や、壁紙の変更を行います。ホーム画面上で、アイコンなどが無い場所を1秒以上触れ続けることでも、同様の画面を表示することができます。

5 ホーム画面

アプリケーションの呼び出し等の、作業画面です。

6 ページ送り

画面の両端をタップすることで、ホーム画面のページをめくることができます。

7 戻るボタン

一連の作業において、ひとつ前の画面に戻すことができます。

8 ホームボタン

ホーム画面のトップに戻すことができます。

9 呼び出しボタン

最近使用したアプリケーションを表示します。

10 時計

現在の時刻を表示します。

11 ステータスアイコン

無線 LAN やバッテリーの状態を表示します。また、設定内容によって表示されるアイコンが変わります。

ワンポイント

ホーム画面のページ数は 5 ページあり、中央の 3 ページ目が初期画面として表示されます。

画面を横方向にフリックすることでも、ページをめくることができます。

ワンポイント

本製品は、立てることで画面を縦向きにすることができます。

縦向き画面

ステータス画面

ステータスアイコンをタップすると大きく表示され、もう一度タップすると詳細情報が表示されます。

1 ページ一覧

各ページのプレビューが表示されます。

2 表示タブ

タップすることで、それぞれのアイコン一覧を表示します。

3 表示画面

それぞれのタブに該当する内容を表示します。

4 ページ送り

表示内容が 1 ページ内に収まらない場合、画面端のアイコンのシルエットをタップすることで、ページを切り替えることができます。

アプリケーション画面

ホーム画面の「アプリ」をタップすると、インストールされているアプリケーションの起動画面が表示されます。

1 「すべて」タブ

インストールされている全てのアプリケーションを表示します。

2 「マイアプリ」タブ

ユーザーがインストールしたアプリケーションのみを表示します。

3 表示画面

それぞれのタブに該当する内容を表示します。

ワンポイント

ブラウザやメールを使用するには、インターネットに接続できる環境が必要になります。

注意

メールの送受信を行うには、予めメールアカウントを取得する必要があります。

設定画面

ホーム画面の「設定」をタップすると、ページの状態やウィジェット等の配置・壁紙の設定などを行うことができます。

1　ページ一覧

各ページのプレビューが表示されます。

2　表示タブ

タップすることで、それぞれのアイコン一覧を表示します。

3　表示画面

それぞれのタブに該当する内容を表示します。

4　ページ送り

表示内容が 1 ページ内に収まらない場合、画面端のアイコンのシルエットをタップすることで、ページを切り替えることができます。

ホーム画面へのアイコンの配置

ホーム画面にはアプリケーションやフォルダなどのショートカットを配置することができます。

step 1 設定画面を呼び出します。

設定をタップします。

step 2 配置するアイコンを表示します。

配置したいアイコンがある項目のタブをタップし、該当のアイコンを表示させます。

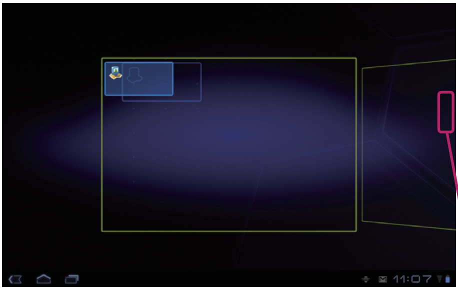
step 3 アイコンをドラッグします。

配置したいアイコンを、1 秒以上触れ続けます。

ワンポイント

2 ページ以上にわたって表示されている場合には、アイコンのシルエットが表示されている画面端部分をタップすることで、ページを切り替えることができます。

step 4 アイコンを移動します。



アイコンが浮き上がったら、指を離さずに配置したいページまでスライドさせます。

step 5 アイコンをドロップします。

指を離すとページにアイコンが配置されます。

ワンポイント

配置しようとするページに、アイコンを配置できるスペースが無い場合には、配置できない場合があります。

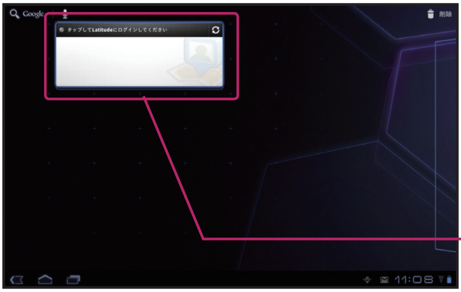
ワンポイント

微調整については、これまでの作業と同様にドラッグアンドドロップで行います。

ホーム画面上のアイコン・アプリケーションの削除

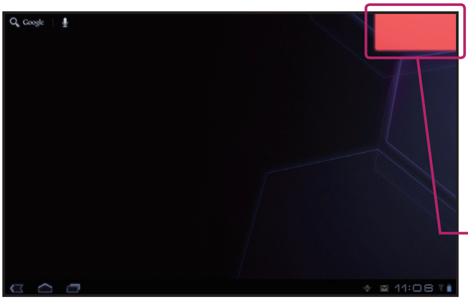
ホーム画面にある、要らなくなったアイコンを削除することができます。

step 1 ホーム画面を表示します。



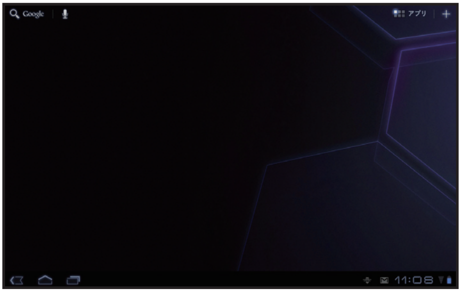
削除したいアイコンを 1 秒以上触れ続けます。

step 2 削除状態になります。



右上にゴミ箱が表示されますので、指を離さずにアイコンをゴミ箱にドラッグし、指を離します。

step 3 削除完了です。



ホーム画面から、削除したアイコンが消えます。

注意

一度ゴミ箱に移動したアイコンは復帰できません。戻す場合は、再度それぞれの方法で配置しなおす必要があります。

ワンポイント

ゴミ箱にアイコンを近づけると、アイコンが赤くなります。この状態で指を離すことで、ゴミ箱に移動することができます。

項目内容の詳細

■ ウィジェット

Gmail

Google アカウントを使用して、メールの送受信が可能です。

Google 検索

Google 検索エンジンを使用して、ブラウザで検索を行います。

Youtube

フラッシュ動画の視聴ができます。

アナログ時計

アナログ（針のあるタイプ）の時計を配置することができます。

カレンダー

カレンダーを開くことができます。

ブックマーク

お気に入りを登録することができます。

マーケット

Android マーケットを起動します。

メール

メールの送受信を行います。

写真フレーム

画像をホーム画面に貼り付けることができます。

■ アプリ

Earth

　Google Earth を起動します。

カメラ

　内蔵のカメラを起動します。

ギャラリー

　写真や動画を再生することができます。

ブラウザ

　ホームページを表示します。

メール

　メールの送受信を行います。

音声レコーダー

　内蔵マイクを使用して、音声を録音することができます。

設定

本製品の設定項目を開きます。

電卓

四則計算を行います。

このほか、インストールすることで様々なアプリケーションが使用可能です。

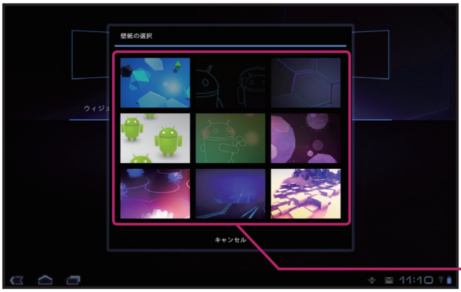
壁紙の変更

ホーム画面の壁紙を変更することができます。

step 1 壁紙設定画面を呼び出します。

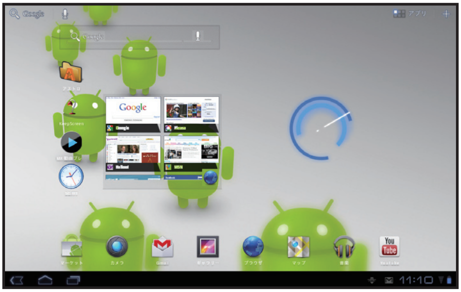
「壁紙」タブをタップし、壁紙の種類をタップします。

step 2 壁紙を選択します。



壁紙に設定したい画像のサムネイルをタップします。

step 3 設定完了です。



ホーム画面に戻って、壁紙が変更されたことを確認します。

ワンポイント

通常の壁紙はタップと同時に反映されますが、ライブ壁紙では設定の確認が入る場合があります。

SECTION 3

タッチパネルの操作

ここではタッチパネル上に表示されるアイテムの操作方法について説明します。

チェックポイント
- ☑ 基本的な操作内容を確認する
- ☑ 操作するアプリケーションによっては、内容が変わる場合がある

指での操作

本製品では指を 1 本もしくは 2 本使用して、タッチパネルに直接触れて操作します。

step 1 タップ

アプリケーションを実行したり、フォルダや設定項目の内容を表示するときに使用します。

軽く 1 回、画面を叩きます。

step 2 ダブルタップ

画面上に表示された画像を拡大するときなどに使用します。

同じ場所を素早く 2 回叩きます。

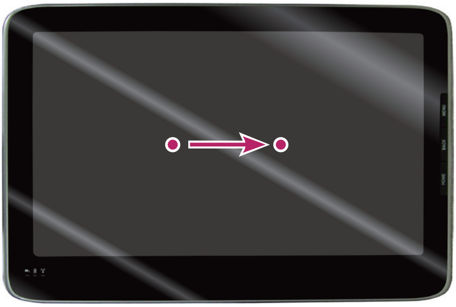
注意

本製品のタッチパネルは「静電容量方式」を使用しているため、指を直接あてて操作を行います。タッチペンなどの道具は使用できません。

また、圧力で動作する製品ではございませんので、必要以上の力を込めないでください。故障の原因となります。

step 3 ドラッグ

アイコンなどを別の場所に移動したり、1 画面に表示しきれていない画像やホームページなどをスクロールするときに使用します。

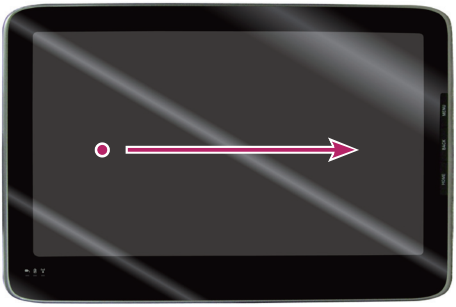


1 移動したいアイコンや、スクロールの起点に指を当てます。

2 指を離さずに画面を滑らせ、止めたい場所で指を離します。

step 4 フリック

ホーム画面でページをめくったり、画像を表示中に次の画像に移動するときなどに使用します。

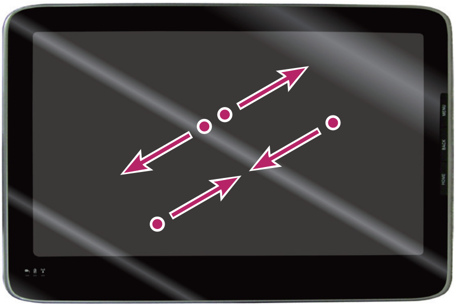


1 起点に指を当てます。

2 大きく指を滑らせ、そのまま筆を払うように画面から指を離します。

step 5 ピンチイン・ピンチアウト

ギャラリーなどで表示されている画像を拡大・縮小するときに使用します。この操作では 2 本の指を使用します。



1 起点となる 2 点に指を当てます。

2 画面から離さずに、指を離したり近づけます。

注意

指を払う幅が小さいと、正常に動作しない場合があります。5cm 以上の幅を目安として操作してください。

ワンポイント

長いホームページを表示中にスクロール方向にフリックを行うと、ドラッグ操作よりも大きくスクロールすることができます。

ワンポイント

ピンチイン：
縮小したい場所の対角線の両端に指を当て、その中心を摘むように指を閉じます。

ピンチアウト：
拡大したい場所の中心点に指を 2 本当て、引き伸ばすように指を離します。

SECTION 4

キーボードの操作

キーボードの各部名称と機能を説明しています。

チェックポイント ☑ 各キーの名称と機能を確認する

ブラウザでの検索や、メールなどの文章入力時に使用します。

表示画面

小文字キーボード

大文字キーボード

数字・記号キーボード

ワンポイント

通常、キーボードは画面上に表示されていませんが、ブラウザ上の検索枠をタップしたときなどに表示されます。

ワンポイント

設定する入力ツールによっては、キーボードの外観が変わる場合があります。

1 TAB キー

TAB 入力を行います。

2 記号キー

数字・記号入力に切り替えます。

3 Shift（シフト）キー

一般キーの小文字と大文字を切り替えます。

4 入力ツール切り替えキー

使用する入力ツールを切り替えます。

5 一般キー

文字や数字などを入力します。

6 バックスペースキー

現在のカーソル位置の1つ左の文字を消し、以降の文字列を左に詰めます。

7 実行キー

入力中の文節を決定します。また、すべての文節が決定された状態でタップすると、移動キーと同様の動作を行います。

8 音声入力キー

内蔵マイクロホンを使用して、音声入力を行います。

9 MORE キー

数字・記号入力キーモードにおいて、表示されている記号のページを切り替えます。

通信設定

無線 LAN や Bluetooth に接続する方法を説明しています。

チェックポイント
- ☑ 予め関連機器を用意する
- ☑ 無線 LAN は接続するルータのパスワードを確認しておく

通信機器・契約について

本製品で利用できる通信規格は、以下の通りです。

- ・無線 LAN（Wi-Fi）
- ・Bluetooth

尚、無線 LAN の接続は、別途無線 LAN ルータをご用意ください。

※注意※

本製品を使用して、公共通信エリア以外でインターネットに接続する場合には、無線 LAN ルータのご用意とは別に、インターネットプロバイダとの契約及びプロバイダからのアカウント発行が必要になります。予め手続きを行ってください。

Wi-Fi スポットなどの公共通信エリアでインターネットに接続する場合には、該当のエリアにサービスを提供しているプロバイダとの契約及びプロバイダからのアカウント発行が必要になります。予め手続きを行ってください。

無線 LAN（Wi-Fi）の設定

無線 LAN の設定を行うことで、通信を行うことができます。

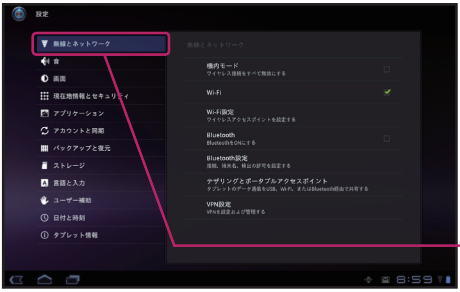
step 1 メニューを表示します。

「アプリ」をタップします。

step 2 設定メニューを呼び出します。

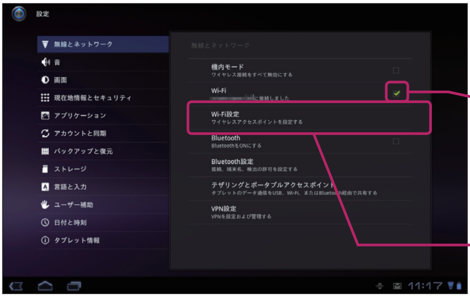
「設定」をタップします。

step 3 ネットワーク設定を呼び出します。



「無線とネットワーク」をタップします。

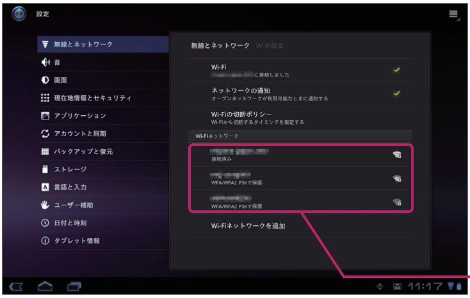
step 4 Wi-Fi の設定を呼び出します。



1 「Wi-Fi」が有効（緑色のチェック）になっていることを確認します。

2 「Wi-Fi 設定」をタップします。

step 5 接続先のアクセスポイントを指定します。



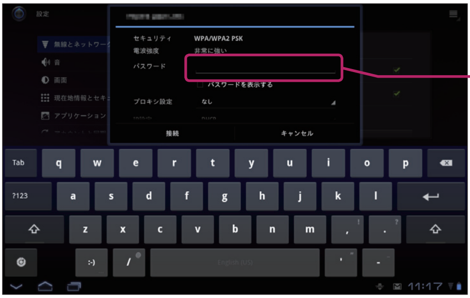
「Wi-Fi ネットワーク」に表示されたアクセスポイントの中から、接続する場所をタップします。

ワンポイント

1つもアクセスポイントが表示されていない場合には、再度スキャンをかけるか追加してください。

また、アクセスポイント側に問題が無いかご確認ください。

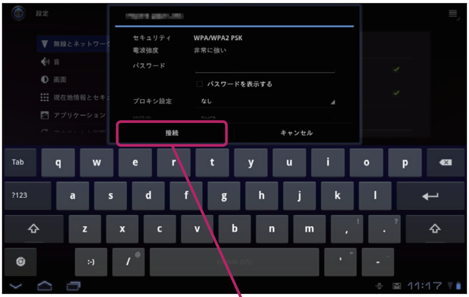
step 6 接続する際のパスワードを入力します。



1 「パスワード」横の入力枠をタップします。

2 キーボードからネットワークパスワードを入力します。

step 7 接続します。



「接続」をタップします。

step 8 設定完了です。

設定したアクセスポイントに「接続しました」の文字が表示されたか確認します。

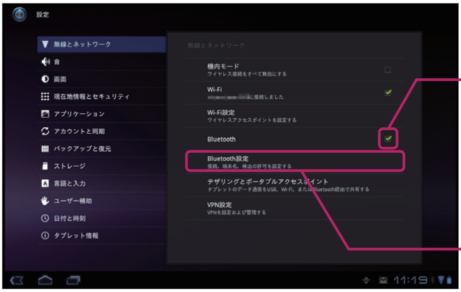
ワンポイント

引き続き、ブラウザやメールを起動してインターネットに接続できるかご確認ください。

Bluetooth の設定

Bluetooth の設定を行うことで、対応機器と通信を行うことができます。

step 1 予め「無線とネットワーク」の項目を表示します。



1 「Bluetooth」が有効（緑色のチェック）になっていることを確認します。

2 「Bluetooth 設定」をタップします。

step 2 Bluetooth 機器の検索を行います。

「付近のデバイスを検索」をタップします。

step 3 Bluetooth 機器の認識を行います。

1 「デバイスのスキャン」をタップします。

2 スキャンして見つかったデバイスが表示されます。

MEMO

SECTION 6

パソコンとの接続

パソコンとの接続方法を説明しています。

チェックポイント
- ☑ 接続手順を確認する
- ☑ 本製品と USB 周辺機器の接続はできない

接続について

本製品はパソコンと別売りの USB ケーブルで接続することで、パソコンからデータをコピーする事ができます。

使用できるコネクタは「USB micro A タイプ」となります。パソコンで使用される一般的な USB コネクタでは接続できませんので、変換コネクタなどをご使用ください。

また、パソコンと USB 接続を行っている間は、USB 認識遮断以外の操作を本製品から行えなくなります。接続状態から本製品を使用する場合には、USB の接続を解除してください。

※注意※

本製品はパソコンと同じように管理できる、ファイル操作アプリケーション「ES File Explorer」をプリインストールしておりますが、USB のホストコントローラーを内蔵していない為、MP3 プレーヤーなどの USB 周辺機器を接続しても、機器を認識することができません。

本製品を USB 機器の 1 つとして、パソコンとのみ接続してご使用ください。

接続方法

パソコンと接続することで、パソコンのデータを本製品にコピーすることができます。

step 1 ホーム画面を開きます。

「アプリ」をタップします。

step 2 メインメニューが表示します。

「設定」をタップします。

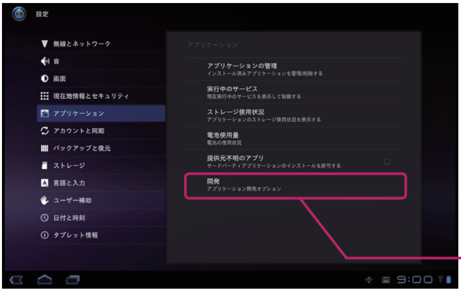
step 3 設定画面が表示します。

「アプリケーション」をタップします。

ワンポイント

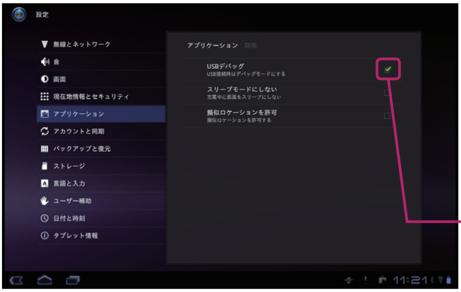
あらかじめ、本製品とパソコンを USB ケーブルで接続し、パソコンを起動した状態にしてください。

step 4 アプリケーション設定を表示します。



「開発」をタップします。

step 5 開発項目を表示します。



「USB デバッグ」のチェックボックスをタップして、チェックを外します。

使用方法

1 ● Google 検索 54
2 ●メール 56
3 ●カレンダー 62
4 ●時計 70
5 ●ギャラリー 74
6 ●カメラ 78

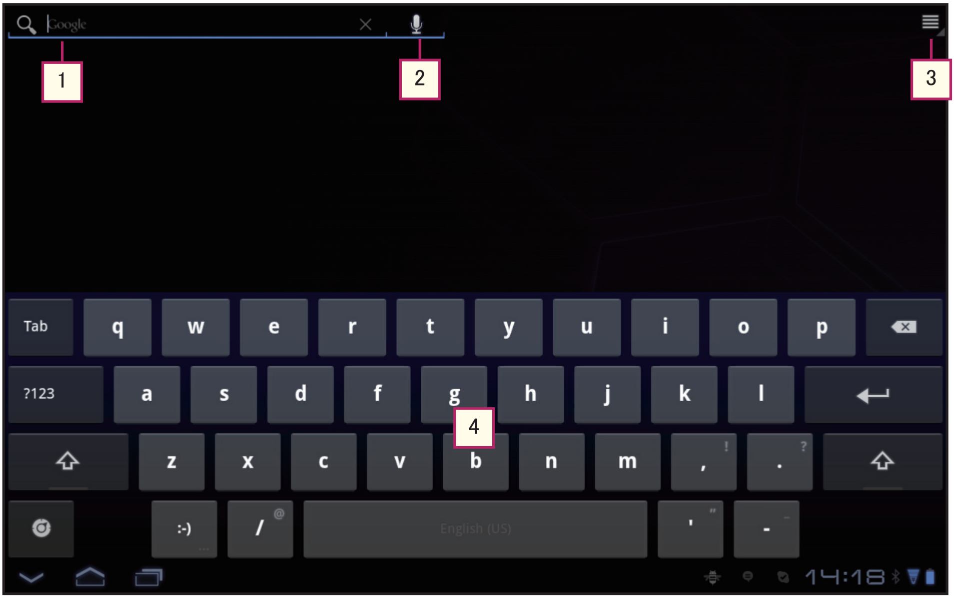
SECTION 1

Google 検索

Google 検索の使用方法の説明をしています。

チェックポイント ☑ インターネットに接続されていることを確認する

メイン画面



1 **検索枠**
文字を入力することで検索を行うことができます。

2 **音声入力**
タップすることで、音声入力に切り替えます。

3 **設定**
検索の設定を行います。

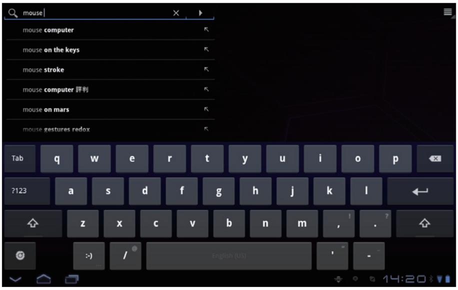
4 **キーボード**
検索ワードを入力します。

ワンポイント

「記憶ドライブ切り替えボタン」をタップすることで、「Local」「LAN」「FTP」「Bluetooth」の 4 つから選択することができます。

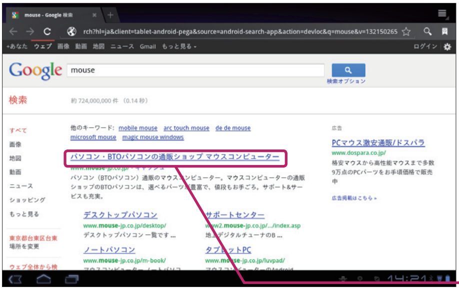
検索方法

step 1 検索を行います。



検索ワードを入力 し、「Enterキー」をタップします。

step 2 検索結果が出力されます。



該当の検索結果をタップします。

step 3 ホームページが表示されます。

続きの操作を行います。

メール

メールの使用方法について説明しています。

チェックポイント ☑ 予めメールアドレスを取得しておく

アカウントの登録

最初に本製品で送受信を行う際のアカウントを登録します。

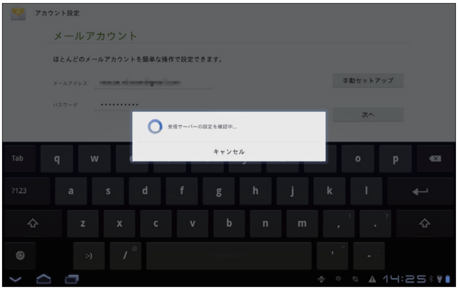
step 1 メールの初回起動画面を表示します。

予め取得したメールアドレスとパスワードを、キーボードから入力します。

step 2 入力内容を決定します。

入力後、「次へ」をタップします。

step 3 メールサーバーの設定を行っています。



暫くお待ちください。

step 4 名前を入力します。

「次へ」をクリックします。

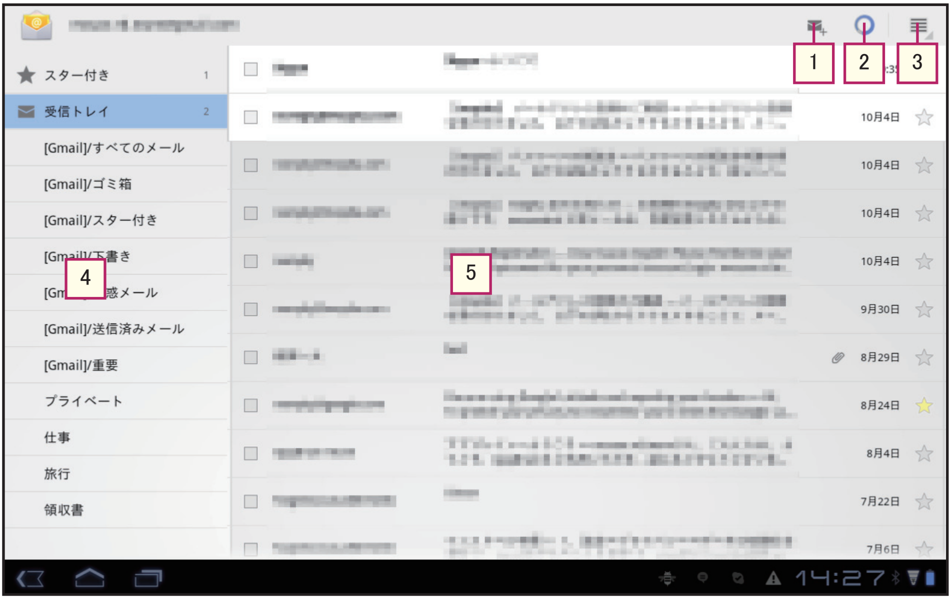
step 5 設定完了です。

1 名前を入力し、「次へ」をクリックします。

2 メールの読み込み後、受信トレイに移動します。

メニュー

メール起動状態で「MENU」ボタンを押すと表示されます。



1 作成

メールを作成して送信します。

2 受信

メールサーバーにアクセスして、メールを受信します。

3 アカウントの設定

メール送受信に関するアカウントの設定を行います。

4 受信トレイ

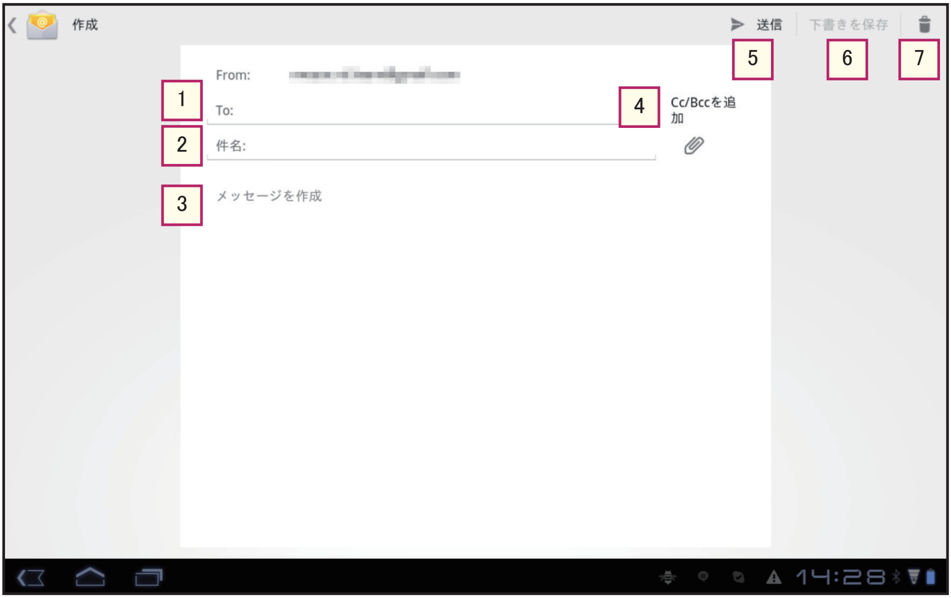
受信したメールが保存される場所です。

5 プレビュー画面

メールの件名・本分の冒頭部分・受信日が表示されます。本文をタップすると全体が表示されます。

メールの作成

メールを作成して送信します。



1 To

送信先のメールアドレスを入力します。

2 件名

メールのタイトルを入力します。

3 メッセージを作成

本文を入力します。タップするとキーボードが表示されます。

4 Cc/Bcc を追加

Cc および Bcc を追加する項目が表示されます。

5 送信

作成したメールを送信します。

6 下書き保存

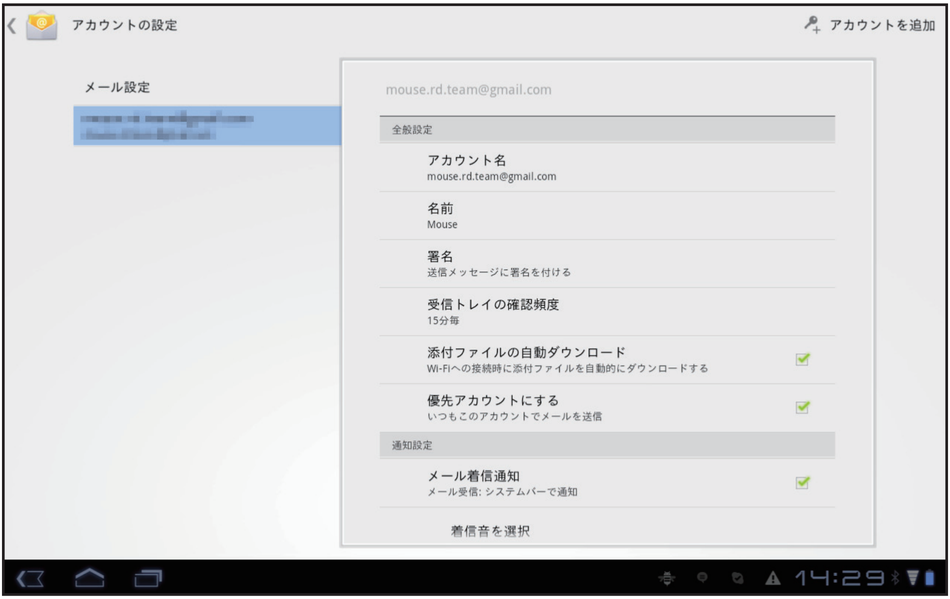
入力した内容を下書きとして保存することができます。

7 破棄

入力した内容を保存せずに破棄します。

アカウントの設定

アカウントの設定を行います。



アカウント名

アカウントのアドレスが表示されます。タップすることで変更可能です。

名前

送信するメールに、送信者として表示される名前が表示されます。タップすることで変更可能です。

署名

メールの最後に自動挿入する署名を入力します。

受信トレイの確認頻度

メールサーバーにメールがあるか確認する際の頻度を設定します。

添付ファイルの自動ダウンロード

受信と同時に添付ファイルを自動でダウンロードする設定を行います。

優先アカウントにする

２つ以上のアカウントを登録している場合、この設定を行ったアカウントのメールを優先して受信を行います。

メール着信通知
　メールを受信したことを、システムバーで知らせます。

着信音を選択
　メールを受信したときに再生する音を設定します。

バイブレーション
　メールを受信したときにバイブレーションを行う設定をします。

受信設定
　メール受信に関する設定を行います。通常は変更の必要はありません。

送信設定
　メール送信に関する設定を行います。通常は変更の必要はありません。

アカウントを削除
　メールソフトから、設定しているアカウント情報を削除します。

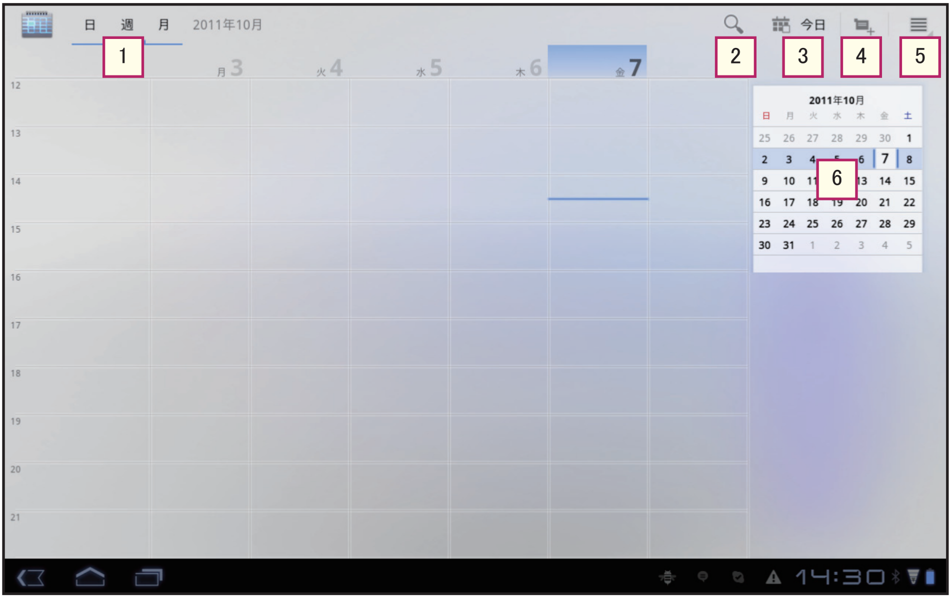
SECTION 3

カレンダー

カレンダーの使用方法について説明しています。

チェックポイント ☑ あらかじめ Gmail アカウントを取得する

画面



1 表示範囲

画面に表示する日付の範囲を設定します。

2 検索

予定を検索します。

3 今日

今日の日付以外の場所を表示中にタップすると、今日の日付の内容を表示します。

4 予定の追加

日付の項目に予定を書き込みます。

5 設定

カレンダーの設定を行います。

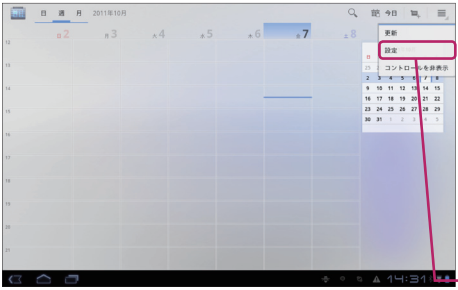
6 表示枠

現在、月のどの枠が表示されているかを示します。

初回設定方法

カレンダーを使用するには、はじめに設定を行う必要があります。

step 1 カレンダーのアイコンをタップします。

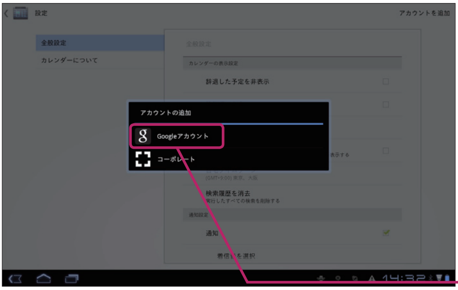


「設定」をタップします。

step 2 設定画面が表示されます。

「アカウントを追加」をタップします。

step 3 アカウントの形態を指定します。

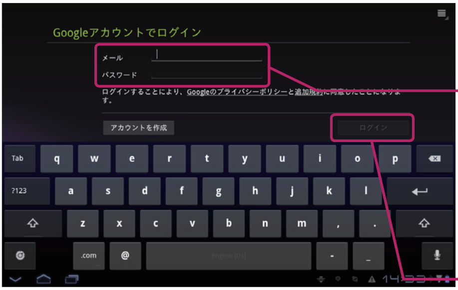


「Google アカウント」をタップします。

ワンポイント

カレンダーを使用するには、Gmail のアドレスが必要になります。初回設定の中で登録する必要がありますので、あらかじめ Gmail アカウントを取得してください。

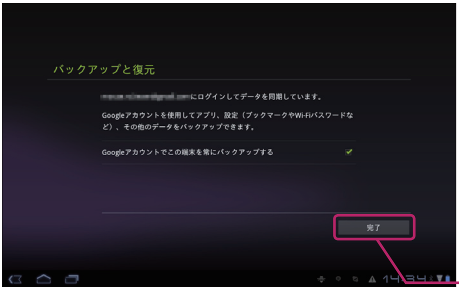
step 4　ログイン画面が表示されます。



1 メールアドレスとパスワードを入力します。

2 「ログイン」をタップします。

step 5　設定完了です。



「完了」をタップします。

設定

辞退した予定を非表示

行わなかった予定を非表示にする設定を行います。

第何週かを表示

表示枠に、１月１週から数えた週数を表示する設定を行います。

週の開始日

週表示の最初の曜日を設定します。

自宅タイムゾーン

主に海外など、自宅とタイムゾーンが異なる場所に持ち込んだ場合に、自宅のタイムゾーンに合わせて予定を表示する設定を行います。

自宅タイムゾーン

上の項目が有効のときに、自宅のタイムゾーンを設定することができます。

検索履歴を消去

カレンダー内の検索履歴を消去します。

通知
　登録した予定の時間になった際に、通知を行う設定をします。

着信音を選択
　通知を行う際に鳴らす音を選択します。

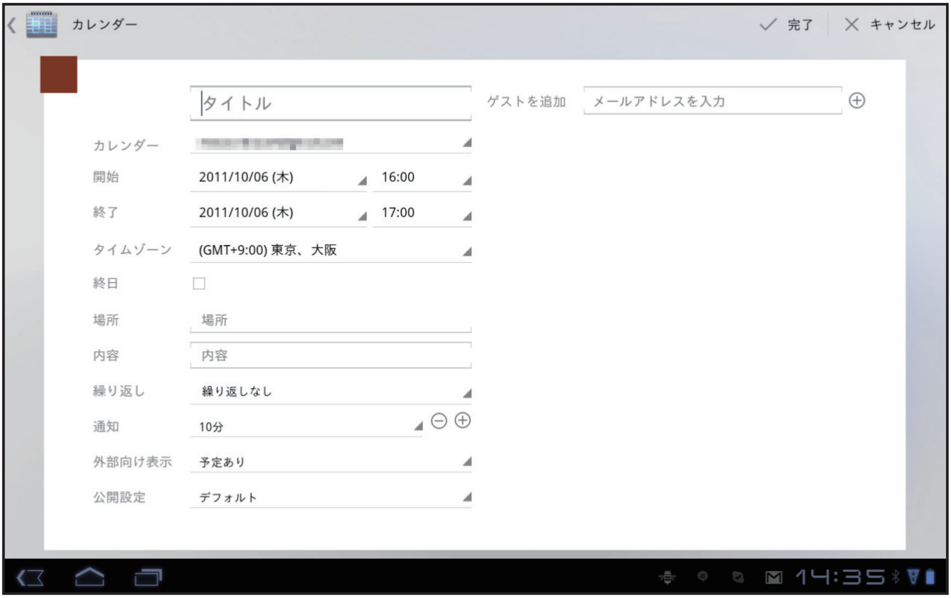
バイブレーション
　通知を行う際にバイブレーションを使用する設定を行います。

ポップアップ通知
　ホーム画面以外でも、ポップアップによって予定を通知する設定を行います。

デフォルトの通知時間
予定を通知する際の時間を設定します。

予定の詳細

カレンダーの日付をタップ後、画面内の時間枠をタップすると表示されます。



タイトル

スケジュールの名称を入力します。

カレンダー

カレンダーを使用するアカウントが表示されます。

開始

予定の開始時刻を設定します。

終了

予定の終了時刻を設定します。

タイムゾーン

予定のタイムゾーンを設定します。

終日

有効にすることで、時刻設定を省略し、終日までの予定として登録します。

場所

待ち合わせ場所などを入力します。

タイムゾーン

予定のタイムゾーンを設定します。

終日

有効にすることで、時刻設定を省略し、終日までの予定として登録します。

場所

待ち合わせ場所などを入力します。

内容

予定の内容を入力します。

繰り返し

定期的に行う予定の場合に、その周期を設定します。

通知

通知時間を設定します。

外部向け表示

外部向けの設定を行います。

公開設定

カレンダーの予定内容の公開設定を行います。

ゲスト

公開する相手のメールアドレスを入力します。

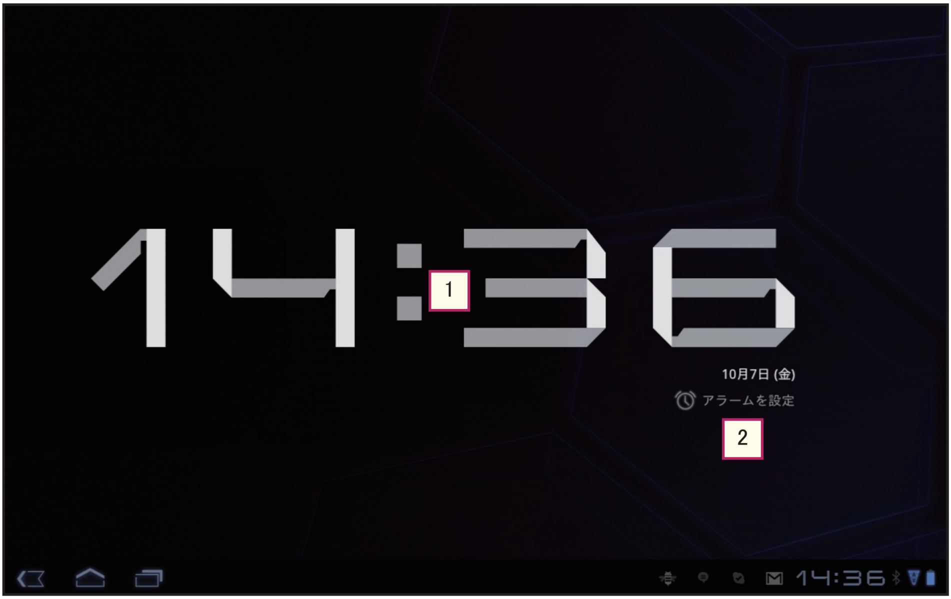
時計

時計の使用方法について説明しています。

チェックポイント ☑ 時刻設定やアラーム設定方法を確認する

メイン画面

時刻を表示することができます。



1 時計
日時を表示します。

2 アラームを設定
アラーム設定を行います。

アラームの設定・メニュー

時計起動状態で、「アラームを設定」をタップすると表示されます。

1 アラームの設定

アラームの設定項目を表示します。

2 チェックボックス

設定されたアラームを使用するかの設定を行います。

3 設定時刻・曜日

設定内容が表示されます。こちらをタップすることで修正・削除が可能です。

4 完了

設定を終了します。

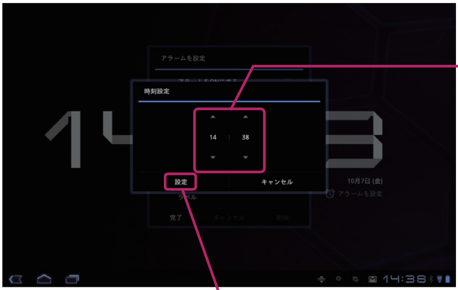
アラームの登録

アラームを登録することで、目覚まし時計として使用可能です。

step 1 アラーム設定を起動します。

「アラームの設定」をタップします。

step 2 時刻を入力します。



1 「時」「分」それぞれの「+」「−」をタップして設定します。

2 「設定」をタップします。

step 3 設定完了です。

1 「アラームをオンにする」が有効（緑色のチェック）になっていることを確認します。

2 「完了」をタップします。

ワンポイント

Step3 の詳細設定内容は、以下の通りです。

アラームをONにする
　実際に設定したアラームを使用するか設定します。

時刻
　設定した時刻の修正を行います。

繰り返し
　曜日単位で繰り返しの設定を行います。曜日の複数選択が可能です。

アラーム音
　アラーム動作時の音を選択します。

バイブレーション
　アラーム動作時にバイブレーションを使用する設定を行います。

ラベル
　設定したアラームに対し、名前を入力します。

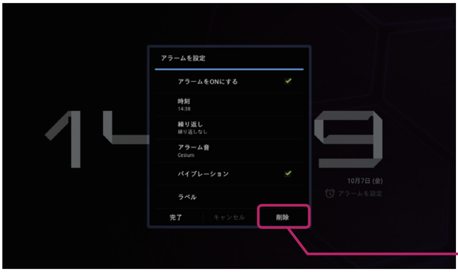
アラームの削除

使用しなくなったアラーム設定を削除することができます。

step 1 アラーム設定を起動します。

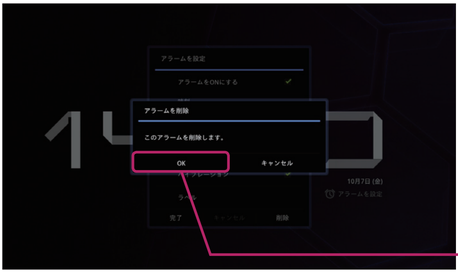
削除したいアラーム設定をタップします。

step 2 削除します。



「削除」をタップします。

step 3 削除完了です。



「OK」をタップします。

ギャラリー

画像や動画の視聴方法について説明しています。

チェックポイント ☑ 表示・再生・削除の方法を確認する

ギャラリーについて

ギャラリーでは、本製品内のメモリに保存された画像や動画を、本製品で表示・再生することができます。

■ 画像について

・一覧から選択・表示の他、スライドショーを行うことができます。

・画像を表示した状態で、2 本の指による操作で拡大・縮小ができます。

■ 動画について

・本製品の液晶解像度は 1280x800 です。こちらを大きく超える動画ファイルを再生した場合、フレーム落ちや映像が遅れるなどの現象が発生することがありますが、不具合ではございません。

データの転送

ギャラリーから画像や動画を再生するには、いくつかの方法があります。

■ ブラウザでダウンロードする

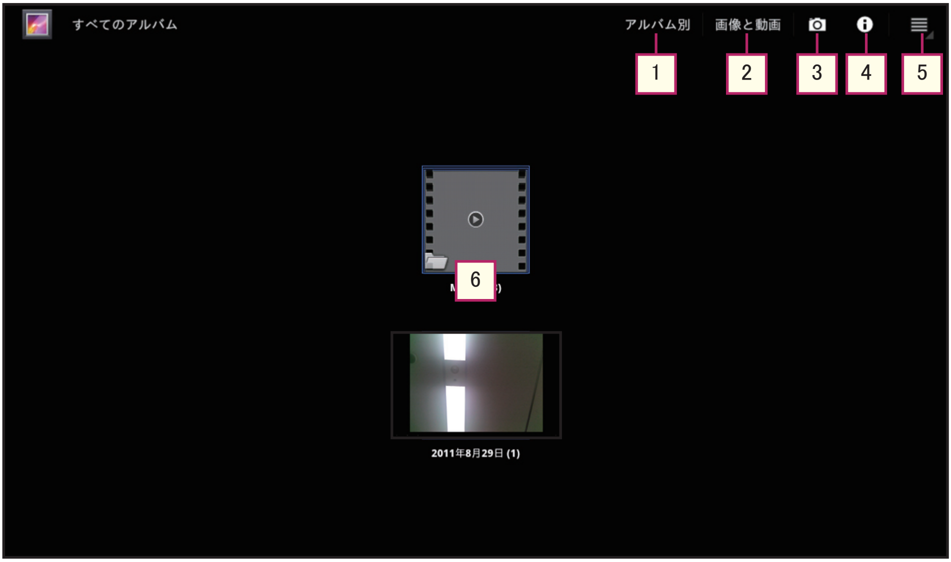
■ カメラで撮影する

■ パソコンからの移動（USB ケーブルが別途必要です。）

1. 本製品とパソコンを USB ケーブルで接続します。
2. デバッグモードが有効になっている場合は､「設定」→「アプリケーション」→「開発」と進み､「USB デバッグ」を無効にしてください。）
3. パソコン側で認識が開始します。視聴したいデータをルートフォルダ直下のフォルダに移動します。

メイン画面

画像や動画を視聴することができます。



1 アルバム別
表示されているサムネイルのソートを行います。

2 画像と動画
表示するサムネイルの種類を選択します。

3 カメラ
カメラを起動します。

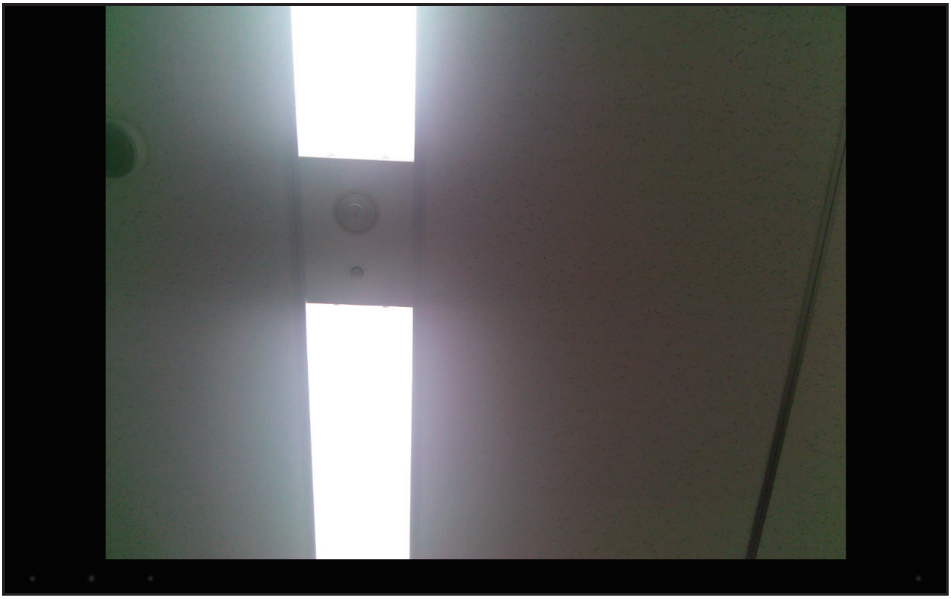
4 情報
サムネイルの写真・動画の情報を表示します。

5 オフラインで使用する
オフラインで使用します。

6 サムネイル
画像・動画および、フォルダが表示されます。画像や動画はタップすることで再生され、フォルダをタップすると保存された内容が表示されます。

画像の表示

サムネイルをタップすると、全画面で画像が表示されます。



表示状態の操作について

タップ

スライドショー開始のボタンと、メニューが表示されます。スライドショーを開始すると、保存されている画像が一定時間で切り替わって表示されます。

ピンチイン・ピンチアウト

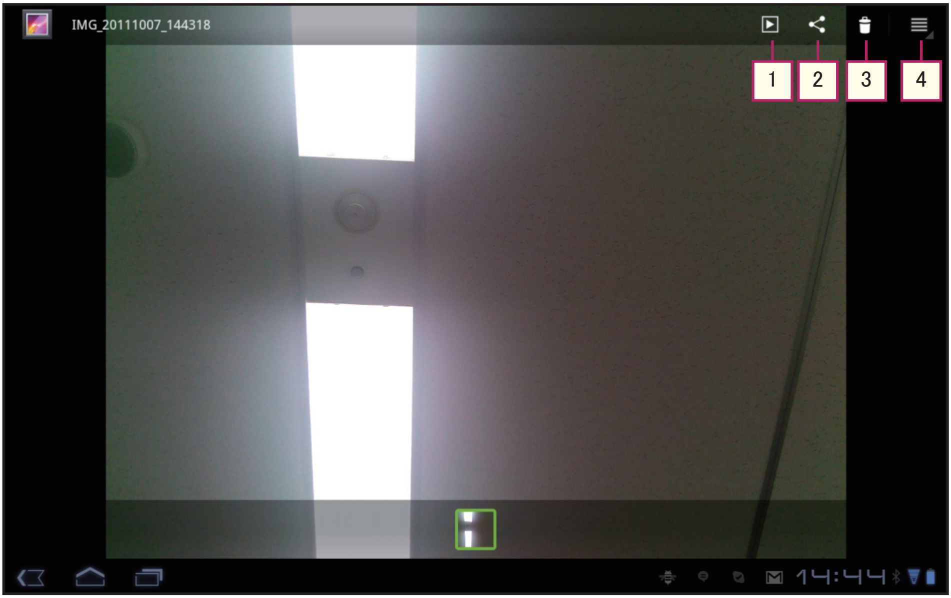
表示されている画像を拡大・縮小することができます。ただし、縮小は拡大した画像を元の表示状態に戻す操作となります。

フリック

前 / 次の画像を表示することができます。

メニュー

画像表示状態でタップし、メニューをタップすると表示されます。



1 再生

動画では再生、写真では効果が行えます。

2 共有

表示されている画像を、Bluetooth 機器に送信することができます。

3 削除

選択した画像を削除します。

4 その他

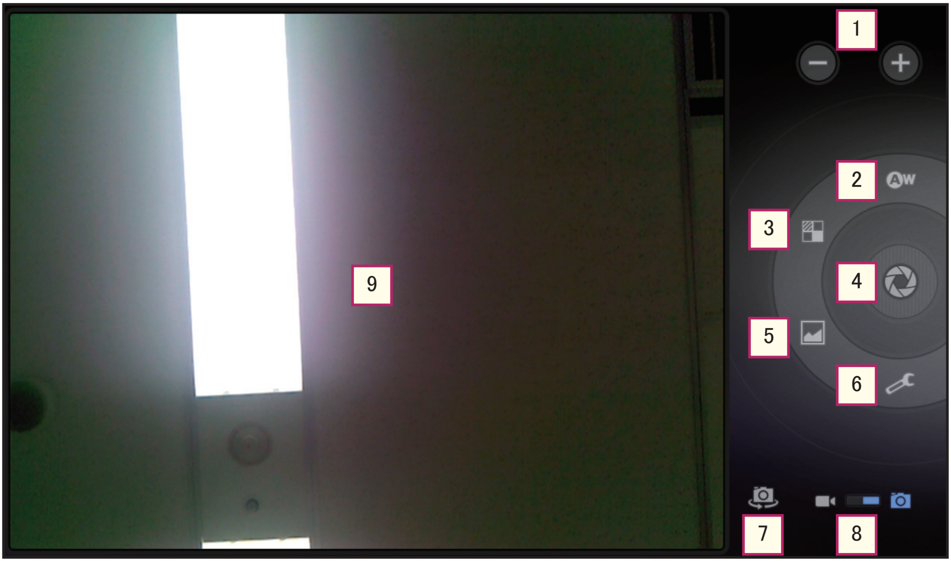
表示されている画像の詳細情報を表示することができます。

カメラ

カメラの使用方法について説明しています。

チェックポイント ☑ 撮影の方法や機能を確認する

カメラの画面



1 ズーム

デジタルズーム（拡大・縮小）を行います。

2 ホワイトバランス

撮影環境に応じて、白系の発色状態を設定します。

3 効果

写真に対してエフェクトを設定できます。

4 シャッターボタン

タップすることで撮影ができます。

5 撮影モード

撮影モードの切り替えを行います。

6 カメラの設定

フォーカスや露出などの設定を行います。

7 カメラ切り替え

正面カメラと背面カメラを切り替えます。

8 写真・動画切り替え

カメラの動作モードを切り替えます。

9 ファインダー

カメラから覗いた内容が表示されます。

MEMO

設定

1 ●設定項目について 82

設定項目について

誤った設定を行うと本製品が起動しなくなる恐れがあります。必ず本項目の内容を確認の上、ご使用の環境に応じて、必要な場合にのみ変更作業を行うようにしてください。

チェックポイント ☑ 必要な場合のみ設定の変更を行う

設定画面の表示

step 1 メニュー画面を表示します。

「アプリ」をタップします。

step 2 設定画面を表示します。

「設定」をタップします。

設定画面の見方

設定画面では、項目ごとに内容が分かれており、右側のマークで項目の状態が判別できます。マークの意味は、以下の通りです。

1　有効マーク

この項目が有効であるときに表示されます。

2　無効マーク

この項目が無効であるときに表示されます。

3　無印

この項目をタップすることで詳細な項目が表示されるとき、もしくはこの項目をタップすることでなんらかの機能が実行されるときに表示されます。

ワンポイント

有効マーク・無効マークの項目は、タップするごとに有効・無効を切り替えることができます。

無線とネットワーク

■機内モード

有効にすると、ワイヤレス機能をすべて無効になります。

■ Wi-Fi

無線 LAN の有効・無効を切り替えます。

■ Wi-Fi 設定

無線 LAN の設定画面を表示します。

＞ Wi-Fi

現在の無線 LAN の接続状態および、接続している場所を確認することができます。

＞ネットワークの通知

無線 LAN が使用可能なときに知らせる設定を行います。

＞ Wi-Fi の切断ポリシー

「画面がオフになった時」等、切断するタイミングを設定します。

> Wi-Fi ネットワーク
現在接続可能なネットワークの一覧が表示されます。

> Wi-Fi ネットワークの追加
表示されていないネットワークを追加することができます。

■ Bluetooth
Bluetooth の有効・無効を切り替えます。

■ Bluetooth 設定
Bluetooth の設定画面を表示します。

> Bluetooth
Bluetooth の有効・無効を切り替えます。

>端末名
本製品の名前を変更できます。

>検出可能
Bluetooth 機器検出の有効・無効を切り替えます。

>検出可能時間のタイムアウト
Bluetooth 機器の検出時間の設定を行います。

>受信済みファイルの表示
Bluetooth 端末から受信したファイルを表示します。

>ペアリングされたデバイス
同期のとれたデバイスを表示します。

>付近のデバイスの検索
本製品周辺の Bluetooth 機器の検索を行います。

■テザリングとポータブルアクセスポイント
テザリングおよび、アクセスポイントの設定を行います。

＞ USB テザリング

USB 接続でテザリングを行います。

＞ポータブル Wi-Fi アクセスポイント

アクセスポイントとしての機能の有効・無効を切り替えます。

＞ Wi-Fi アクセスポイントを設定

テザリングを行う場合のアクセスポイントの設定を行います。

＞ Bluetooth テザリング

Bluetooth で認識した機器に対してテザリングを行う機能の有効・無効を切り替えます。

＞ヘルプ

テザリングに関するヘルプを確認することができます。

■ VPN 設定

VPN の設定画面を表示します。

音

■バイブ

バイブレーションの動作設定を行います。

■音量

全体音量・通知・アラームの音量をそれぞれ設定します。

■通知音

通知音の種類を設定します。

■選択時の操作音

操作音の有効・無効を切り替えます。

■画面ロックの音

画面をロックする、もしくは解除したときに音を鳴らす設定を行います。

■入力時バイブレーション

一部の入力操作においてバイブレーション動作を行う設定をします。

画面

■画面の明るさ

明るさの調整を行います。手動と自動の設定が可能で、自動の場合本製品正面のセンサーにより、明るさを調整します。

■画面の自動回転

本製品を回転させることで、画面の向きを連動させる機能の有効・無効を切り替えます。

■ Hardware-rotate screen

天面の画面ロックボタンで、画面回転のロックがかかる設定にします。

■アニメーション表示

ウィンドウのアニメーション設定を行います。

■タイムアウト

画面を自動的にオフにする時間を設定します。

現在地情報とセキュリティ

■無線ネットワークを使用

現在地取得に、無線ネットワークを使用する設定を行います。

■ GPS 機能を使用

本製品には GPS は搭載されておりません。

■ A-GPS を使用

本製品には GPS は搭載されておりません。

■ Google 検索に位置情報を使用する

現在地情報を、Google の検索結果などに反映する設定を行います。

■画面ロックの設定

画面ロックの解除方法の設定を行います。

■タブレットの暗号化

電源投入時にパスワード等の入力を求める設定を行います。

■パスワードを表示

パスワード入力時に、入力文字列を画面上に表示する設定を行います。

■端末管理者

端末管理者の設定を行います。

■安全な認証情報の使用

信頼できる認証情報を使用する設定を行います。なお、あらかじめ認証情報が登録されていないと使用できません。

■ SD カードからインストール

証明書を SD カードからインストールします。

■パスワードの設定

認証ストレージのパスワード設定を行います。

■認証ストレージの消去

認証ストレージデバイスの情報を消去します。

アプリケーション

■アプリケーションの管理

インストールされているアプリケーションの強制停止やアンインストールを行います。

■実行中のサービス

現在実行されているアプリケーションなどの一覧を表示します。

■ストレージ使用状況

内蔵ストレージデバイスの使用状況や、各アプリケーションの容量などを確認することができます。

■電池使用量

各機能におけるバッテリーの使用状況を表示します。

■提供元不明のアプリ

サードパーティなど提供元の証明がないアプリケーションのインストールを許可する設定を行います。

■開発

開発環境に使用する項目です。通常は使用しません。

＞ USB デバッグ

USB 機器の認識に使用します。

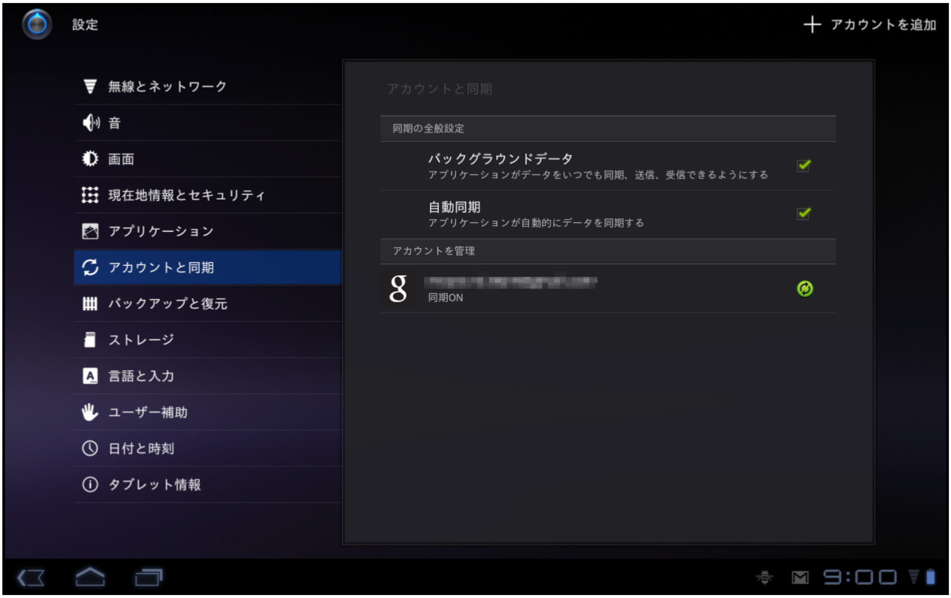
＞スリープモードにしない

スリープモードに移行しないように設定します。

＞疑似ロケーションを許可

地図ソフト上に、仮の位置情報を表示する設定を行います。

アカウントと同期



■バックグラウンドデータ

動作中のアプリケーションが、バックグラウンドで情報の送信などをする設定を行います。

■自動同期

アプリケーションのデータの自動同期をする設定を行います。

■アカウントを管理

登録されているアカウント（G-Mail アドレス）に対し、同期させる項目の設定を行います。

バックアップと復元

■データのバックアップ

本製品のデータを、Google サーバーにバックアップする設定を行います。

■自動復元

バックアップ済みの設定などを、アプリケーションの再インストール時などに自動的に適用する設定を行います。

■データの初期化

本製品内のデータを初期化し、購入時の状態に戻します。

ストレージ

■合計容量

使用中のデータ容量および、空き容量を含めた全体の容量が表示されます。

■アプリケーション

各アプリケーションが使用している容量を確認することができます。

■画像・動画

本製品に保存されている画像や動画を表示します。

■音声（音楽、着信音。ポッドキャストなど）

音楽データを表示します。

■ダウンロード

WEB 上からダウンロードしたデータの容量を表示します。

■その他

上記に該当しないデータの容量を表示します。

■空き容量

空いているストレージの容量を表示します。

言語と入力

■言語を選択

本製品で使用する言語を設定します。

■単語リスト

ユーザー辞書を使用します。

■音声認識装置の設定

内蔵マイクの認識設定を行います。

＞言語

内蔵マイクで入力される言語を設定します。

＞セーフサーチ

認識する単語に制限を設けます。

＞不適切な語句をブロック

セーフサーチで設定された、不適切と判断される単語が入力された場合、その内容を画面上に表示しない設定を行います。

■テキスト読み上げの設定

テキストを音声で読み上げる設定を行います。

＞サンプルを再生

サンプル音声を再生します。

＞常に自分の設定を使用

以下に設定された内容で動作する設定を行います。

＞既定のエンジン

テキスト読み上げに使用するエンジンプログラムを設定します。

＞音声データをインストール

再生される音声データをインストールします。

＞音声の速度

再生される音声の速度を設定します。

＞言語

再生する音声の言語を設定します。

＞ Piko TTS

初期状態でインストールされている音声エンジンの、再生言語を設定します。なお、日本語は含まれておりません。

■現在の入力方法

キーボードの入力形態を設定します。

■入力方法選択オプション

入力方法のウィンドウを、どこに表示するかの設定を行います。

■入力方法の設定

キーボード入力における設定を行います。

＞ Android キーボード

標準キーボードを選択します。

＞有効な入力方法

現在設定されている情報の中で、実際に動作を行える内容を表示します。

＞設定

キーボード入力おける動作の設定を行います。

また、別途言語辞書などをインストールした場合には、該当内容がこれらの項目に追加される場合があります。

■ポインタの速度

マウスなどを接続した場合の、ポインタの動作速度を設定します。

ユーザー補助

■ユーザー補助

ユーザー補助の有効・無効を切り替えます。

■ユーザー補助スクリプトをダウンロードする

ユーザー補助に関するスクリプトプログラムをダウンロードします。

■長押しの時間

長押しと判断されるまでの時間を設定します。

日付と時刻

■日付と時刻の自動設定

インターネット接続で、現在の日付と時刻を自動で取得する設定を行います。

■日付設定

日付を手動で設定します。

■時刻設定

時刻を手動で設定します。

■タイムゾーンの選択

本製品で使用するタイムゾーンを設定します。日本は「GMT+09:00」となります。

■ 24 時間表示

時間表示を 24 時間表記にするか、午前・午後に分けて表記するかの設定を行います。

■日付形式

西暦表記の形式を設定します。

タブレット情報

■システムアップデート

AndroidOS のシステムアップデートを行います。

■端末の状態

IP アドレスなどを確認することができます。

■電池使用量

各機能のバッテリー使用状態を表示します。

■法的情報

ライセンス情報を確認することができます。

■モデル番号

本製品のモデル番号を表示します。

■ Android バージョン

AndroidOS のバージョンを表示します。

■カーネルバージョン

本製品のカーネル情報を表示します。

■ビルド番号

本製品のビルド番号を表示します。

■ OEM バージョン

本製品の OEM バージョンを表示します。

ご使用に関して

1 ●バッテリーの使用方法 104
2 ●クリーニング 106
3 ●トラブルシューティング 108

SECTION

1 バッテリーの使用方法

バッテリーの使用方法について説明しています。

チェックポイント
- ☑ バッテリー残量が低下したら速やかに AC アダプタを接続する
- ☑ 定期的にバッテリーの放電、フル充電を行う

概要

本製品の構成部品は、動作にあたって一定の電力を消費します。これらの働きをうまくコントロールすることで本製品の消費電力を抑え、バッテリーの有効活用を行うことが可能となります。

■ 内蔵バッテリー

この製品にはリチウムポリマー内蔵バッテリーが搭載され、AC アダプタを接続しない状態でもその内蔵バッテリーに充電された電力を以って本製品を動作させることが可能です。

※注意※
最初の起動時には少なくとも 6 時間のバッテリー充電が必要となります。
また、全く使用していない環境においてもバッテリーの電力は約 1 ヶ月程度で失われます。（使用環境によって異なります）

■ バッテリー残量警告

バッテリー駆動で使用していると、バッテリー残量に合わせてインジケーターが減っていき、残り少なくなると LED が赤く点滅します。

※注意※
インジケーターが点滅すると、特別な操作・処理をしていなくてもバッテリー残量がすぐに消費する状態となります。
バッテリー警告が表示されたら速やかに AC アダプタを接続して再充電を行うか、メールなどの作業内容を保存して、本製品の電源をオフにしてください。

■　バッテリーの充電と充電時間

本製品に AC アダプタを接続して、ご使用の環境にある電源コンセントロから電源を供給することでバッテリー充電を行うことが可能です。充電時間は本製品使用時にはおよそ 6 ～ 10 時間程度、電源オフの際にはおよそ 4 ～ 6 時間程度でフル充電となります。バッテリーがフル充電されるとバッテリー LED は緑色に点灯します。

■　バッテリー残量の確認

画面右上にあるバッテリーインジケーターでバッテリー残量を確認することが可能です。

■　バッテリー寿命について

以下の点に留意していただくことで、効率的なバッテリー活用が可能となります。

・できる限り AC アダプタを使用して外部から電源を供給する。

・常温で使用する。高温多湿な環境もしくは非常に低い温度環境での使用はバッテリーのみならず本製品全体にも悪影響を及ぼします。

・バッテリーは繰り返し充電が可能ですが、ご使用の環境やご使用方法によってその回数は異なります。

※注意※

バッテリーの性能を保つため、定期的（およそ 3 ヶ月ごとに 1 度）にバッテリーの放電とフル充電を行ってください。

【作業方法】

HOME 画面から「MENU」ボタンを押し、設定画面を呼び出して、以下の設定を行います。

・「 表示 」の項目をタップします。

・「 バックライト消灯 」をタップします。

・「30 分 」をタップします。

この設定を行うことで、操作を行っていなくても 30 分間は画面が点灯します。常に画面が点灯している状態にすることで、バッテリーの放電を行うことができます。また、画面の明るさを最大にしたり、アプリケーションの負荷のかかるアプリケーションを起動した状態にするなどで、より早く放電を行うことが可能です。

これらの操作はバッテリーの持続時間を早めますので、通常使用時には設定を戻してご使用ください。

クリーニング

本製品のお手入れの仕方を説明しています。

チェックポイント
- ☑ 乾いた布、または固く絞った布を使用する
- ☑ 有機溶剤は使用しない

準備するもの

■ 軽い汚れのとき
・乾いたきれいな布

■ 汚れがひどいとき
・水かぬるま湯を含ませて固く絞った布

ワンポイント

OA用クリーニングキットや薄めた中性洗剤などがあると便利です。

※注意※

シンナーやベンジンなど揮発性の有機溶剤は使用しないでください。また、これらの有機溶剤を含む化学ぞうきんも使用しないでください。製品を傷め故障の原因になります。

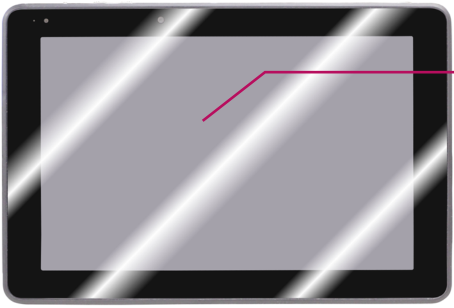
注意

水やぬるま湯などの液体を本製品に直接かけないでください。故障の原因になります。

本製品の掃除

step 1 外側の汚れをふき取ります。

やわらかい素材の乾いた布で拭いてください。また、汚れがひどい場合は水かぬるま湯を含ませ固く絞ってから拭いてください。
薄めた中性洗剤を使用して拭いた場合は、水かぬるま湯を含ませ固く絞った布で二度拭きしてください。



タッチパネルは乾いた布でなでるように拭いてください。

注意

必ず本製品の電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてから行ってください。感電の恐れがあります。

注意

固いものでこすったり、強く押さえつけたりすると、故障や破損の原因になります。

タッチパネル面を下にして置くときは、厚めのタオルなどを敷いた上で置いてください。固い場所に置くと、傷がついたり割れる可能性があります。

SECTION

3 トラブルシューティング

様々な障害の対処方法について説明しています。

チェックポイント
- ☑ 症状を正確に把握する
- ☑ 改善されない・本項に掲載されていない症状の場合、サポートセンターに連絡する

電源が入らない

■ バッテリーに充分な充電がされているかどうかご確認ください。

電源ボタンを押しても、ステータス LED の電源ランプが点かない場合、バッテリーが完全に放電している可能性があります。付属の AC アダプタを接続して、充電を行ってください。

■ AC アダプタを接続して動作するかどうかご確認ください。

AC アダプタを接続し、コンセントからの電力供給を行うと、本製品のバッテリーに電力が充電されます。充電中もそのままご使用いただけますので、動作のご確認をお願いします。

尚、本製品の AC アダプタは 100V 電源適用となりますので、それ以外の電圧コンセントではご使用にならないでください。

■ リセットスイッチを押して動作するかどうかご確認ください。

本製品裏面にあるリセットスイッチを押すと、動作状況をすべてクリアして再起動することができます。クリップなど細くて固いもので、リセットスイッチを 1mm ほど軽く押し込んでください。

針など必要以上に鋭い道具は、お怪我をしたり本製品を傷付ける可能性がありますので、ご使用にならないでください。

画面が出ない・画面を触れても動作しない

■ バックライトの消灯時間が短すぎないかご確認ください。

本製品のバックライト消灯時間は 15 秒から設定が可能となります。ご使用の中で画面がすぐ消えてしまう場合には、「 設定 」→「 表示 」→「 バックライト消灯 」から消灯までの時間を長くしてご確認ください。

■ 反応する場所をタップしているかご確認ください。

本製品の画面はタッチパネルとなりますが、すべての場所においてなんらかの反応をするものではありません。特に画面上のボタンやアイコンをタップするときは、ボタンの中央付近をタップして動作のご確認をお願いいたします。
また、フリック（払い）を行うときは、起点から 5cm 以上の移動を素早く行ってください。

■ 不意の操作を行っていないかご確認ください。

本製品のタッチパネルは 2 点操作に対応していますが、この操作が適用されるのは画像の拡大・縮小などの限られた用途のみとなっており、その他は 1 点での操作となります。
1 点操作を行う中で、本製品を支えている方の手が画面に触れていたりすると、実際に操作をする方の指の動きを感知できない場合があります。また、微弱な静電気を発するものが画面に触れているときも同様となりますので、実際の操作に画面が付いてこないときには、画面周りのご確認をお願いいたします。

■ タッチペンなどの道具をご使用になられていないかご確認ください。

本製品のタッチパネルは「 静電容量方式 」を採用しておりますので、ある程度の圧力で反応する「 表面弾性波方式 」で使用するタッチペンなどの道具はご使用になれません。
また、「 静電容量方式 」に対応するタッチペンも販売されていますが、本製品での動作保証はいたしません。

音が出ない

■ イヤホン・ヘッドホンが接続されていないかご確認ください。

イヤホン・ヘッドホンが接続されていると、本製品裏面のスピーカーからは音声の出力が行われません。これらを外した状態での動作をご確認ください。

■ ボリューム（音量）が最小になっていないかご確認ください。

本製品の電源ボタンがある面に、ボリューム調整がございます。こちらの「＋」を押していただき、動作をご確認ください。
特にイヤホン・ヘッドホンを接続し耳に装着した状態での大音量出力は、耳に悪影響を及ぼす可能性がありますので、動作確認時はある程度ボリュームを絞り、耳から少し離した状態でご確認ください。

また、ボリューム調節付きのイヤホンをご使用の場合には、イヤホン側のボリューム調整が最小になっていないかご確認ください。イヤホン側でボリューム調整を行われている場合、本製品側のボリューム設定は最大になっている場合がございますので、イヤホンを外した場合には本製品のボリュームを少し落としてから動作をご確認ください。

■ 設定で音が出ないようになっていないかご確認ください。

ボタンをタップしたときなどの音は、システムの設定で無効（無音）にすることが可能です。これらシステム関連の音が出力されない場合には、システムの設定をご確認ください。
「設定」→「音」と進み、「フィードバック」の項目で設定変更が可能となります。

■ 外部機器の設定をご確認ください。

本製品のヘッドホン端子にアンプなどの外部音響機器を接続し、本製品のスピーカー以外で出力する場合には、外部機器の電源・ボリューム・接続・ソース切り替えなどの点をご確認ください。
また、アンプを接続して再生する場合には、本製品もしくはアンプ側のボリュームを絞った状態から調整を行ってください。大きすぎる音量は聴覚の甚大な障害を招く恐れがある他、スピーカーなどの機器の故障が発生する可能性があります。

ネットワークが繋がらない

■ 無線接続での通信環境をご利用かご確認ください。

本製品の通信機能は、無線 LAN もしくは Bluetooth のみとなりますので、LAN ケーブルを使用する有線接続のみの通信環境では、本製品をネットワークに接続することができません。

また、無線 LAN の接続可能規格は「802.11b」もしくは「802.11g」のみとなりますので、これらの規格で通信ができない機器をご使用の場合には、対応機器をご用意いただく必要があります。

■ 通信機能が無効になっていないかご確認ください。

本製品の通信機能である無線 LAN と Bluetooth は、それぞれ独立して有効・無効を切り替えることが可能となっております。使用したい通信機能が無効になっているとご使用いただけませんので、「 設定 」→「 無線とネットワーク 」のページより設定内容をご確認ください。

■ 通信設定が完了しているかご確認ください。

通信機器との設定を行わないと、通信ができません。ご契約されているプロバイダから配布されている資料および、各機器の取扱説明書をご確認の上、設定を完了してください。

その他の症例

■ インターネットの契約速度が出ていないのですが？

インターネットはプロバイダ様提供の基地局からお客様ご使用場所までの距離が、遠ければ遠い程速度が遅くなります。これはインターネットのデータ転送に使用しているケーブル内に抵抗が発生している為で、ADSL の場合では基地局から 2km 程離れると契約の半分程の速度しか出なくなります。

また、ADSL の場合ではお近くに ISDN 回線をご使用のお宅があると、著しく速度が遅くなる場合があります。

■ ホームページの表示速度や、ファイルのダウンロード速度が場所によって遅い所があるのですが？

ホームページやダウンロードファイルは、プロバイダ様等が提供する「サーバー」と呼ばれるコンピューターで管理されており、ホームページを表示したりファイルをダウンロードする時はこれらのサーバーにアクセスしているのですが、これらのサーバーの接続状態や同時アクセス数によって速度が増減します。

また、サーバーとインターネットを接続する設備の最大速度が遅い場合、サーバー側の接続速度に合わせられます。例としてお客様の接続環境が 100 という速度が出る状態でも、接続するサーバーの速度が 10 である場合、このサーバーに接続する時には最大でも 10 の速度までしか出ないということになります。

■ 日や場所、時間によって通信速度が変わるのですが？

専用ケーブルを接続する有線 LAN と異なり、空気中に電波を飛ばして送受信する無線通信は、周囲の状況に非常に影響を受けやすく、別の電波などで通信が阻害される場合があります。

また、電波を通さない性質のある壁などで囲まれた場所では、壁の向こうにあるアクセスポイントまで数mの距離であっても、通信が行えない場合があります。

ご使用の際は、可能な限りアクセスポイントまでの間に障害物が無い場所でご使用ください。

■ 無線 LAN で 300Mbps の速度が出ると聞きましたが、実際に接続すると 54Mbps しか出ないのですが？

無線 LAN ではいくつか接続規格がありますが、理論値 300Mbps の速度規格は 802.11n となります。しかし、本製品の接続規格は 802.11n に対応していない為、理論値 54Mbps までとなります。

サポートセンター

お問合せの概要 114
お問合せ先 115
サポートページのご案内 116
ユーザー登録を行っていただくと 117
ユーザー登録を行う 118
ユーザー登録フォーム（FAX/ 郵送用） 119
FAQ 120
各種ダウンロード 121
Web 故障診断 122
修理の概要 124
修理に関する注意事項 125
修理の流れ・初期不良について 126
ピックアップ修理 127
有償修理・アップグレード 127
PC リサイクル 129
修理依頼シート（記入例） 130
修理依頼シート 131
保証規定 132

お問い合わせの概要

技術的なお問い合わせは、弊社サポートセンターにて承ります。製品の取扱方法に関する質問やトラブル発生時の問題解決をお手伝いします。ただし、お問い合わせ内容によっては問題が解決できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

■ サポートセンターに連絡する前に

トラブルが発生した場合、サポートセンターに連絡する前に弊社ホームページ「ユーザーサポート」ページをご覧ください。

> **マウスコンピューター　ユーザーサポートページ**
>
> https://www2.mouse-jp.co.jp/ssl/user_support2/sc_index.asp

■ サポートセンターに問い合わせる

サポートセンターではトラブル発生時の問題解決にあたり、最も適切な処置を行うため以下のような作業をお願いしております。お手数ですがご協力お願いします。

・使用環境の一時的な変更
・増設機器の一時的な取り外し
・ソフトウェアの一時的なインストール / アンインストール
・ハードディスクの初期化
・オペレーティングシステム（OS）の再インストール

■ お問い合わせ方法

サポートセンターへは、電話、メール、FAX でお問い合わせができます。

> **※お問い合わせ前にご確認ください※**
>
> お問い合わせの際は、迅速なサービスのご提供のために「製品シリアル番号」のご確認をお願いいたします。
> 製品保証書、およびパソコン本体側面（ノート製品の場合は底面）に貼付されております。
>
> U100000000
> 0604Lm-i999SP1-T9A (P999/512

お問い合わせ先

■ お電話でのお問い合わせ

お電話でのお問い合わせは以下へご連絡ください。

マウスコンピューター　サポートセンター

TEL ： 0570-05-1105　※ 通話料はお客様負担になります。

受付時間 ： 24 時間受付

光電話・IP フォンご利用のお客様

TEL ： 03-6833-1286　※ 通話料はお客様負担になります。

受付時間 ： 24 時間受付

※ 曜日やお時間帯によって繋がりにくい場合があります。

■ メールでのお問い合わせ

ホームページ専用受付フォームにて、いつでもお問い合わせをすることができます。

サポート問い合わせフォーム

https://www2.mouse-jp.co.jp/ssl/user_support2/sc_contact.asp

受付時間 ： 24 時間受付

■ FAX でのお問い合わせ

FAX の送付さ先は、以下になります。

マウスコンピューター　サポートセンター

FAX ： 048-739-1315

受付時間 ： 24 時間受付

サポートページのご案内

サポートセンターから様々な情報を掲示しています。お困りの際はお越しください。

■ アクセス方法

インターネットブラウザから弊社ホームページ（http://www.mouse-jp.co.jp/）までアクセスしてください。その後、トップメニューから「サポート情報」をクリックします。

※ 2012 年 5 月日現在のものです。
画面は変更となることがあります。

■ サポートページの内容

● FAQ
お客様からよくお問合せのある内容の回答や、製品個別の情報を掲載しています。

●各種ダウンロード
製品個別のドライバから、製品マニュアル・壁紙のダウンロードができます。

●故障診断・修理ご依頼
パソコン本体から周辺機器・ソフトウェアに至るまで、現在の状態から故障原因や改善方法を確認できます。また、万一修理が必要になった場合に必要な情報も、ここからご確認できます。

●特設サポート
特定機種のサポート情報や、サポートサービスを掲載しています。

●お客様の声への回答
お客様から寄せられるご意見や、口コミに関しての弊社のご回答を掲載しています。

●購入後のお問合せ
サポートセンターへの各種連絡方法や、メールお問合せフォームを掲載しています。

ユーザー登録を行っていただくと

ユーザー登録を行っていただくと、弊社ホームページよりお客様専用のページにアクセスすることができます。ここでは、お客様のパソコンに合わせた情報の公開の他、サポートセンターへの問合せを便利にするコンテンツを用意しています。

■ お問合せ

お問合せ方法の確認の他、メールフォームをお客様の情報をあらかじめ入力した状態で表示します。

■ サポートコールバック

お客様のご都合の良い時間帯にお電話を差し上げます。

■ 製品構成確認

ご購入のパソコン本体の内部構成がご覧いただけます。

■ 修理ステータス

修理に出した商品の修理・出荷状況、作業報告をご覧いただけます。

※登録情報についての諸注意※

・登録された情報は株式会社マウスコンピューターが所有するものとします。
・ユーザー様の情報は株式会社マウスコンピューターによって下記目的のみ使用します。

1. 製品保証、修理などに関するユーザーサポートのご提供
2. 商品やサービス、その他キャンペーン情報のご案内
3. 商品に対するご意見ご提供のお願い、アンケート依頼など
4. 商品開発に使用する統計資料の作成

・上記以外の目的に使用する場合、およびユーザー様を特定することができる情報の第三者への開示につきましては、必ず事前に本人の承諾を要するものとします。

はじめに
外観説明
基本操作
使用方法
設定
ご使用に関して
サポートセンター

ユーザー登録を行う

弊社へのユーザー登録は、下記のいずれかの方法をお選びいただけます。お客様の環境に合わせてご利用可能な方法でお手続きを行ってください。

■ インターネット

弊社ホームページから「サポート情報」をクリックし、「ユーザーサポート」ページに進んでください。その後「ユーザー登録へ」をクリックし、「ユーザーサポート登録ページ」へ進み、こちらより登録を行ってください。

※ 2012 年 5 月 1 日現在のものです。
画面は変更となることがあります。

■ お電話

本冊子冒頭のサポートセンター問い合わせ窓口までご連絡ください。

※ 必ずパスワード（半角 8 文字以上 16 文字以内、英数字と「-（ハイフン）」）を事前に決めてからお電話ください。

■ FAX

次頁のユーザー登録フォームをコピーしていただき、必要項目をご記入の上、用紙の記載先までお送りください。

※重要※

当社は、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法第 57 号）」および「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン（平成 16 年厚生労働省経済産業省告示第 4 号）」に準拠して、お客様、および株主様の個人情報（以下、「個人情報」といいます）について、取扱いを定めて、適切な保護を行います。下記 URL の内容をご覧いただいた上でユーザー登録を行ってください。

【個人情報保護方針】 URL → http://www.mouse-jp.co.jp/company/privacy.htm

ユーザー登録フォーム（FAX/ 郵送用）

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お客様により良いサポートをご提供するために、ユーザー情報をご登録ください。

サインペンなどではっきりとご記入ください。
（不鮮明な場合は登録を承ることができません）

■ シリアルシール見本 ■
製品保証書およびパソコン本体に添付されています。

マウスコンピューター
PC
U100000000
リサイクル
AA-A20226RR

＊の項目は必須です。

製品シリアル番号（U10 ～から始まる番号）	＊
お買い上げ機種名	＊ ＜半角 30 文字以内＞
フリガナ	
会社名（法人様の場合）	＜全角 35 文字以内＞
フリガナ	
お名前（ご担当者名）	＊ ＜全角 35 文字以内＞
郵便番号	＊ 　　　－
ご住所	＊
マンション・建物名	
電話番号	＊ 　－　－ 　FAX 番号 　－　－
メールアドレス（※携帯電話不可）	＜半角 50 文字以内＞
購入経路	＊ Web ・ 電話 ・ 直営ショップ ・ パソコンショップ / 量販店等 ・ 譲渡 その他（　　　　　　　　）
パスワード設定（英数字 8 文字以上）	＊ ＜半角 16 文字以内＞

※ ひらがな、カタカナ、スペース、記号などは使用できません。

【FAX 送付先】

048-739-1315

【郵送先】

〒 344-0063　埼玉県春日部市緑町 6-9-21
株式会社マウスコンピューター　サポートセンター　宛

FAQ

お客様からよくお問合せのある内容の回答や、製品個別の情報を掲載しています。

■ アクセス方法

弊社ホームページから「サポート情報」をクリックし､「FAQ」をクリックしてください。

※ 2012 年 5 月 1 日現在のものです。
画面は変更となることがあります。

■ 検索方法

●製品別　情報検索

製品のシリアル番号を入力することで、製品個別の情報を検索することができます。ご使用のパソコンに特化した情報を確認する際にご使用ください。シリアル番号は、保証書や製品本体に貼られているシールの、U10 ～で始まる番号になります。

●カテゴリー検索

項目別の情報を検索することができます。パソコンの周辺機器やパーツ名、パソコンに関連する単語から情報を確認する際にご使用ください。

●フリーワード検索

任意のキーワードから情報を検索することができます。エラーメッセージなど調べたい内容が確定している場合にご使用ください。

各種ダウンロード

製品個別のドライバから、製品マニュアル・壁紙のダウンロードができます。

■ アクセス方法

弊社ホームページから「サポート情報」をクリックし、「ドライバ・マニュアル各種ダウンロード」をクリックしてください。

※ 2012 年 5 月 1 日現在のものです。
画面は変更となることがあります。

■ ダウンロードの種類

●ドライバのダウンロード

製品のシリアル番号を入力することで、製品の動作に関連するドライバをダウンロードすることができます。

●マニュアルのダウンロード

各種マニュアルをダウンロードすることができます。

マニュアルデータは PDF 形式で保存されています。ダウンロードしたマニュアルデータを開くには、「Adobe Reader」が必要になりますので、あらかじめインストールの上で開いてください。

●オリジナル壁紙ダウンロード

弊社オリジナルの壁紙をダウンロードすることができます。「mousecomputer」製品の他、「G-Tune」製品の壁紙も別リンクからダウンロードが可能です。

Web 故障診断

パソコン本体から周辺機器・ソフトウェアに至るまで、現在の状態から故障原因や改善方法を確認できます。また、実際の修理が必要になる場合の、修理金額の目安もご確認いただけます。

■ アクセス方法

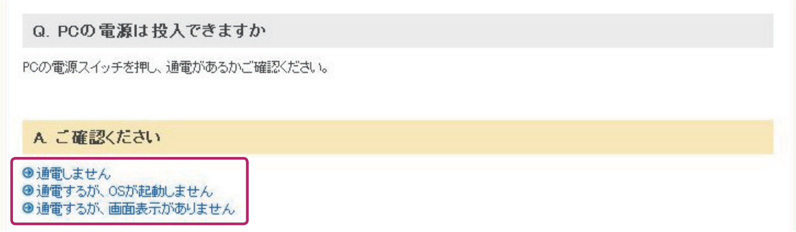
弊社ホームページから「サポート情報」をクリックし、「故障診断・修理ご依頼」をクリックしてください。

※ 2011 年 4 月 25 日現在のものです。
画面は変更となることがあります。

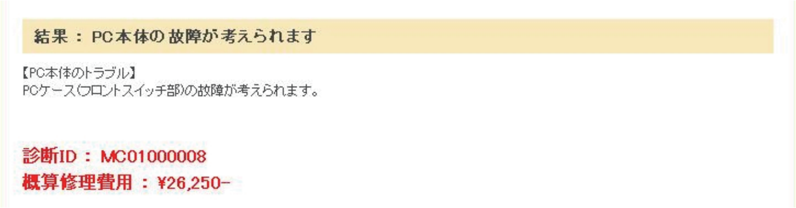
Web 故障診断のコーナーにアクセス出来ます。

発生している症状内容を選択します。

症状の原因を究明するためのご確認事項が表示されますので、発生している状況に合わせて項目を選択します。



いくつかのご確認を行って頂くことで、診断結果が表示されます。弊社での修理が必要となり、有償でのご対応となる場合の目安となる金額も表示されます。



修理に関する内容は、次ページをご確認ください。

修理の概要

購入された製品にトラブルが発生し、修理が必要となった場合はお預かり修理、または出張修理（オプション）にて修理を実施します。

■ 各種修理サービス

修理につきまして、以下の実施方法があります。詳細につきましては、後述をご参照ください。

- 保証内修理（無償修理）
- 保証外修理（有償修理）
- ピックアップ修理
- アップグレード

■ 修理依頼方法

サポートセンターでは電話、メール、FAX にて修理受付を行っています。修理が必要となった場合には、後述のいずれかの方法にて修理をご依頼ください。

マウスコンピューター　サポートセンター
TEL　：0570-05-1105　※ 通話料はお客様負担になります。
受付時間：24 時間受付
光電話・IP フォンご利用のお客様
TEL　：03-6833-1286　※ 通話料はお客様負担になります。
受付時間：24 時間受付

FAX　：048-739-1315
メール：https://www2.mouse-jp.co.jp/ssl/user_support/e_sup1.asp
受付時間：24 時間受付

■ お送りいただくもの

- パソコン本体（※ 1）
- 製品保証書（※ 2）
- パソコン本体付属品（※ 3）
- 修理依頼シート（※ 4）

※ 1 パーツのみの場合は該当のパーツ
※ 2 コピーでも可。ない場合はレシート等の購入時期の確認できるもの
※ 3 OS・ドライバ CD・マニュアル等、小箱に入っていたもの
※ 4 本冊子、巻末の修理依頼シートをコピーしてご使用ください。

修理に関する注意事項

■ 製品送付時には

修理を行う際は故障箇所を特定するため、本体に内蔵されているオプション機器や部品を一式送付ください。故障原因が判明せずに修理が行えない場合があります。また､キーボード、マウス、スピーカーなどが故障の現象と直接関係ないと思われる場合は、同梱していただく必要はありません。

■ 梱包について

運送中の破損を避けるため、必ず製品納品時の梱包箱および梱包材をご利用ください。納品時以外の箱を利用する場合、内部梱包材には新聞紙を丸めたものなどを使用し、運送中の衝撃を吸収できるようできる限り厚めに梱包してください。

※ 運送時に梱包が原因で破損した場合、有償でのご対応になりますのでご注意ください。

■ 送料について

センドバック (送料相互負担) 方式を採用させていただいておりますので、恐れ入りますが、発送時の送料はお客様にてご負担くださいますようお願いいたします。ご返送時の送料は弊社にて負担させていただきます。

着払いでのお荷物はお受け取りできかねます。
ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

■ データ保全について

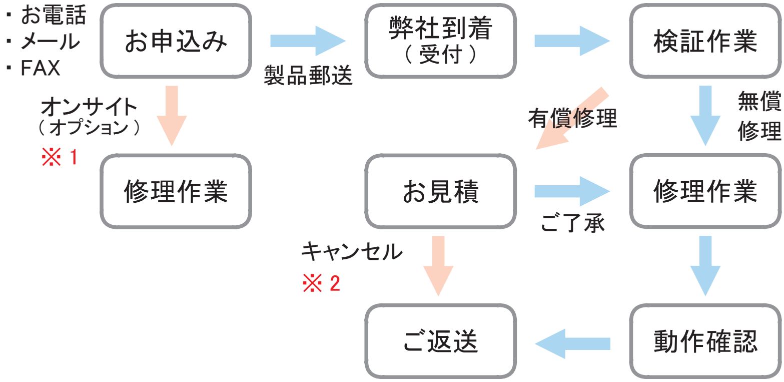
修理センターではハードディスク内のデータの保全は行いません。修理の内容によってはハードディスクの初期化を行います。修理の過程で生じたデータの消失に対し、弊社は一切責任を負いかねますので、修理のご依頼の前に必ずデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。また、ハードディスク内のデータは定期的にバックアップを取ることをおすすめいたします。

≪修理品の送付先≫

〒 344-0063　埼玉県春日部市緑町 6-9-21
株式会社マウスコンピューター　サポートセンター　宛
TEL：0570-05-1105

修理の流れ

修理の流れです。



※1　オンサイト修理サービスのご利用には、製品ご購入時のお申し込みが必要です。
　　ご購入後にこのサービスを追加することはできません。ご了承ください。

※2　お見積には症状確認のため技術手数料が発生します。
　　修理キャンセルの場合でも上記手数料がかかりますのでご了承ください。

> ※ご注意※
> ■ 梱包時の箱はご購入時のものをご利用いただくか、お客様にてご用意ください。
> ■ 着払いはお受けできません。送料元払いにてお送りください。
> ■ 本冊子巻末にあります「修理依頼シート」をコピーしていただき、ご記入の上、製品に同梱してください。

初期不良について

■ 初期不良期間

製品到着日より１ヶ月までとなります。１ヶ月経過後は「無償保証期間」へ自動的に移行します。

■ ご対応の内容

初期不良期間内における製品の不良・故障等の症状が認められた場合、弊社負担にて回収（ピックアップ）・修理等を行います。

> ※ご注意※
> 誤品・欠品・運送破損等のご対応は初期不良期間内のみとなります。初期不良期間を超えての誤品・欠品・運送破損等のご対応は弊社サポート対象外となります。

ピックアップ修理

■ ピックアップ修理とは

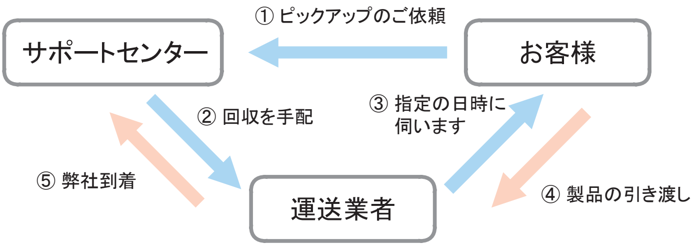
弊社サポートセンターにご連絡いただき、修理の必要があると判断した場合には、下記サービス対象に該当する場合のみ弊社指定業者がお客様の指定した場所に製品を引き取りに伺います。その際、接続しているケーブル類は全て外し、製品納品時の梱包箱に収めてお渡しください。お預かりした製品は、修理センターで修理等を行ったのち、ご返送いたします。

※ ピックアップサービス対象は以下となります。
1. ピックアップサービスに加入されている場合
2. 初期不良期間内の不具合の場合
3. 修理ご返却後 1 ヶ月以内に同じ不具合が再発した場合

※ ピックアップ可能日時は、ご連絡をいただいた翌日の午前中以降となります。
ただし、ご連絡いただいたお時間によっては翌々日以降となることがあります。

> ※ご注意※
> このサービスのご利用には、製品ご購入時のお申し込みが必要です。ご購入後にこのサービスを追加することはできません。ご了承ください。

■ 回収までの流れ



有償修理・アップグレード

保証期間終了後の修理や、お客様責による故障の修理は有償となります。また、メモリ・ドライブなどパーツの増設・OS インストール作業等もサポートセンターにて代行致します。

■ 有償修理

保証期間外などの有償修理の場合には、以下の費用がかかります。
- 修理代金（※）
- 送付時の送料

※ 修理作業の内容によって異なります。

■ アップグレード

アップグレードの場合には、以下の費用がかかります。

・パーツ代金（※）
・作業手数料
・送付時の送料

※ 増設するパーツによって異なります。サポートセンターにてご確認ください。

※ご注意※
・お見積後に修理をキャンセルされた場合、キャンセル料金（症状確認のための技術手数料）がかかります。料金につきましては、製品によって異なります。
・修理費用、キャンセル料金のお支払いは、原則、代金引換となります。その他のお支払い方法につきましては、サポートセンターにご相談ください。

PC リサイクル

各種リサイクルに関する法律の施行に伴い、お客様に安心してご購入いただけるよう、ご不要となったパソコンの回収活動を行っております。詳細は、下記アドレスをご覧ください。

https://www2.mouse-jp.co.jp/ssl/user_support2/eco_index.asp

■ データに関するご注意

ハードディスク内の個人情報など重要なデータは、お客様自身の責任にて保存・消去などの処置を施してください。

■ パソコン回収の流れ

パソコンの種類の確認

- デスクトップ PC
- ノートブック PC
- CRT ディスプレイ (※)
- 液晶ディスプレイ (※)

※ご注意※
国内メーカー製モニタは、弊社ではお申し込みいただけません。回収をご希望の際には、お手数ですが各メーカーへ直接お問い合わせ下さい。

↓

PC リサイクルマークの有無の確認

※ PC リサイクルマークが貼付されていない場合や、はがしてしまった場合は、以下のリサイクル費用がかかります。(別途、振込手数料が必要です)

・デスクトップ PC	¥3,150-(税込)
・ノートブック PC	¥3,150-(税込)
・CRT ディスプレイ	¥4,200-(税込)
・液晶ディスプレイ	¥3,150-(税込)

↓

PC リサイクルのお申し込み

※ 弊社ホームページ (上記 URL) よりお申し込みください。
※ お申し込みには、製品シリアル番号が必要です。
※ 有料の場合は、入金のご案内メールが届きます。

↓

パソコンの梱包

弊社より、ゆうパック伝票を送付させていただきます。こちらをご利用いただき、最寄の郵便局にお持込いただくか、ゆうパック伝票に記載がある郵便局のお電話番号にご連絡いただき、回収のご手配をお願いいたします。

※ 1 梱包の重量は 30Kg まで
※ 梱包の縦 × 横 × 高さの合計は 1.7m 以内
※ 同梱可能なもの : マウス・キーボード・スピーカー・ケーブル

↓

パソコンの回収

※ご注意※
法人のお客様の場合、リサイクルの手続きが異なります。詳しくは弊社ホームページ (上記 URL) をご覧ください。

記入例

修理依頼シート

株式会社マウスコンピューター　サポートセンター

修理依頼の際は、本書に必要事項をご記入の上、修理依頼品に添付してください。
ご記入がもれている場合、修理にお時間がかかる場合があります。

※ ご返送先の情報をご記入ください ※		ご記入日	2013 年 1 月 17 日
フリガナ		フリガナ	○○ ○○○
会社名（法人様の場合）	株式会社 ○○○○	お名前（ご担当者名）	○○ ○○ 様
フリガナ	○○○○ ○○○○ ○○○○○○○		
ご住所	〒 xxx−xxxx　※ 本住所は ☐自宅・☑会社・その他（　　） ○○ 都・道・府・県（県に丸） ○○○ 区・市・郡（郡に丸） ○○町○○xx−xx−xx（　　様方）		
E メール	xxx@xxxxxxxx.co.jp		
ご希望のご連絡方法	☑ 一般電話： 0000 − 00 − 0000 ☐ 携帯電話：　−　−	☐ FAX：　−　− ☑ E メール（上記枠内にご記入ください）	
ご希望の連絡時間帯	10:00 〜 12:00 ／ 12:00 〜 15:00（丸） ／ 15:00 〜 18:00		

保証対象	☑ 保証外　○ 保証内 ※ 修理には保証書（コピー可）が必要になります。	ご購入日（商品ご到着日）	2010 年 10 月 22 日
修理代金限度額（保証外のみ）	（ 20,000 ）円までの修理は連絡不要。 ※ 限度額の範囲を超えてしまう場合は、弊社よりご連絡いたします。 ※ 修理料金のお見積後にキャンセルされますと、キャンセル料金がかかります。 お支払方法は代金引換払いとなります。あらかじめご了承ください。		
ハードディスクデータ初期化について	☐ 初期化に同意する ☑ 初期化に同意しない → 弊社修理作業時にハードディスクの故障、もしくは OS のデータ破損を確認した場合の連絡の有無を選択してください。 ☑ 要連絡 ※ 確認のお時間をいただくため、修理期間が長引く場合があります。あらかじめご了承ください。 ☐ 連絡不要　修理作業を行わない ※ 不具合が改善されない状態での返送となります。データの保存状態に関しましては保証できません。		
BIOS でのパスワード	☑ 設定していない　☐ パスワード（　　）		
Windows ログオン時のパスワード	☐ 設定していない　☑ パスワード（ mousecomputer ）		
製品型番	1010Lmi205	シリアル（U10 〜）	U101446xxx
使用 OS	Windows7	使用ソフト	Microsoft Word, Excel
周辺機器	プリンタ		
不具合内容（調査希望箇所など）	いつ頃、常時発生しているかどうか、どのような操作で、どのような状態かをわかる範囲でご記入ください。 昨日までは問題なく使用できていたが、今朝からパソコン本体の電源ボタンを押しても電源が入らなくなった。主電源スイッチの確認、電源ケーブルの挿し直しを試したが改善しなかった。		

MCO061207-01YSHO

修理依頼シート

株式会社マウスコンピューター　サポートセンター

修理依頼の際は、本書に必要事項をご記入の上、修理依頼品に添付してください。
ご記入がもれている場合、修理にお時間がかかる場合があります。

※ ご返送先の情報をご記入ください ※		ご記入日	年　　月　　日
フリガナ		フリガナ	
会社名（法人様の場合）		お名前（ご担当者名）	様
フリガナ			
ご住所	〒　※ 本住所は □自宅・□会社・その他（　　） 都・道 府・県　区・市 郡　（　　様方）		
E メール			
ご希望のご連絡方法	□ 一般電話：　－　－ □ 携帯電話：　－　－	□ FAX：　－　－ □ E メール（上記枠内にご記入ください）	
ご希望の連絡時間帯	10:00 〜 12:00 ／ 12:00 〜 15:00 ／ 15:00 〜 18:00		

保証対象	○ 保証外　○ 保証内 ※ 修理には保証書（コピー可）が必要になります。	ご購入日（商品ご到着日）	年　月　日
修理代金限度額（保証外のみ）	（　　）円までの修理は連絡不要。 ※ 限度額の範囲を超えてしまう場合は、弊社よりご連絡いたします。 ※ 修理料金のお見積後にキャンセルされますと、キャンセル料金がかかります。 お支払方法は代金引換払いとなります。あらかじめご了承ください。		
ハードディスクデータ初期化について	□ 初期化に同意する	弊社修理作業時にハードディスクの故障、もしくは OS のデータ破損を確認した場合の連絡の有無を選択してください。	
	□ 初期化に同意しない →	□ 要連絡 ※ 確認のお時間をいただくため、修理期間が長引く場合があります。あらかじめご了承ください。 □ 連絡不要　修理作業を行わない ※ 不具合が改善されない状態での返送となります。 データの保存状態に関しましては保証できません。	
BIOS でのパスワード	□ 設定していない　□ パスワード（　　）		
Windows ログオン時のパスワード	□ 設定していない　□ パスワード（　　）		
製品型番		シリアル（U10 〜）	
使用 OS		使用ソフト	
周辺機器			
不具合内容（調査希望箇所など）	いつ頃、常時発生しているかどうか、どのような操作で、どのような状態かをわかる範囲でご記入ください。		

MCO061207-01YSHO

■ 保証規定

保証受付

1. 弊社では、弊社製造によるパーソナルコンピューター製品（以下「製品」といいます）に関するお電話、WEB フォーム、E-mail 又は FAX によるサポートを、24 時間受付けております。
2. 前条に定めるサポート受付につき、ご質問の内容によってはご返答が後日となる場合があります。
3. 弊社からのご返答は、年末年始及び弊社指定日を除く、月～土 9:00 ～ 18:00 の間のみとなります。
4. 弊社サポートスタッフが製品に修理が必要と判断した場合、センドバック方式（弊社サポートセンターへのご送付）、及びキャリーイン方式（弊社ダイレクトショップへの持ち込み）にて製品をお預かりいたします。
5. オンサイトサービス保守（有償）をご購入時にお申込みいただいた場合は、お客様のパソコンが稼動している場所まで弊社提携企業のサポートスタッフがお伺いいたします。（詳しくは下記参照）

保証手順

【1】通常サポート
A. 製品になんらかの不具合が生じた場合には、お電話、WEB フォーム、E-mail 又は FAX にて、弊社サポートセンターまで不具合状況をご連絡下さい。
B. 弊社サポートスタッフが製品に修理が必要と判断した場合、保証書・付属品（キーボード・マウス除く）・マニュアルに付属している修理レポートに詳細を明記したものを同梱の上、センドバック方式又はキャリーイン方式のいずれかにて弊社まで製品をご送付下さい。
C. センドバック方式にて製品を直接弊社サポートセンターへ送付される場合、発送費用はお客様ご負担（元払い）にてご送付ください。弊社着払いでの受け取りは行っておりません。
D. サポートセンターにて製品の修理完了後、お客様ご指定の場所へ製品を配送いたします（送料弊社負担）。また、ダイレクトショップでの受け取りも可能です。

【2】オンサイトサポート（製品購入時のみ有償申込のみ可、製品購入後の別申込は不可）
A. 製品に同梱されている指示書に従い、お電話、FAX、又は E-Mail にて弊社サポートセンターまで不具合内容をご連絡下さい。
B. お客様のパソコンが稼動している場所（離島等の一部地域を除きます）まで弊社提携企業のサポートスタッフがお伺いし、その場で修理・補修等を行います。なお、お伺いの日程・時間等については、お申込みの際に都度ご相談ください。
C. オンサイトサポートの対応可能範囲、及び費用負担等に関する詳細条件は、有償申込時における申込書記載のとおりとします。

保証内容

【1】保証期間について
A. 保証期間は製品到着日より 1 年間となります。但し、購入時に延長保証サービス（有償オプション。以下「延長保証サービス」といいます）にお申込みいただいた場合には、それに準じた保証期間となります。なお、延長保証サービスへお申込みいただく場合には、別途「延長保証サービス利用規約」にご同意いただく必要がございます。
B. 製品到着日を証明できるもの（配送伝票・レシート等）を紛失された場合は、弊社出荷日より 1 年間の保証となります。
C. 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合は、弊社保証対象外となります。

【2】初期不良期間
A. 初期不良期間は、製品到着日より1ヶ月間となります。本期間経過後は、下記「無償保証期間」へ自動的に移行します。
B. 初期不良期間内における製品の不良・故障などの症状が認められた場合、弊社負担にて製品の回収・修理等を行います。（回収手続きにつきましては弊社「引き取り修理サービス」に準じた対応となります）
C. 誤品・欠品・運送破損等の対応は初期不良期間内のみとなります。初期不良期間を超えての誤品・欠品・運送破損等の対応につきましては、無償保証期間における保証対応と同一とさせていただきます。

【3】無償保証期間
A. 製品の無償保証期間は、製品到着日より1年間とします。
B. 無償保証期間内の修理・補修費用及び返送費用は弊社負担にて行います。（弊社への製品発送費用はお客様ご負担となります）

【4】無償保証期間外
無償保証期間経過後における製品の修理に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。なお、有償修理時における製品の発送費用はお客様ご負担、返送費用は弊社負担となります。

【5】保証適用対象
A. 保証適用対象は、弊社工場出荷時、もしくは販売店でのご購入時における製品本体、及び本体に標準添付されたキーボード・マウス・スピーカー、並びに弊社指定保証対象の周辺機器に限られます。
B. 製品、弊社ブランド品、弊社保証対象以外の周辺機器（CRT・プリンターなど）は各メーカーの保証規定に準じます。
C. 製品にプレインストール・添付された OS 及びソフトウェア、各ハードウェアのドライバ使用上の不具合及びインストール方法、並びに使用方法につきましては各メーカーでのサポートになります。

【6】保証の適用除外事項
次のような場合及び事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお、保証適用外の事由によって生じた製品の修理に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。
A. 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。保証書にシリアルシールが貼付されていない場合。
B. 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、その他の天災地変、公害や化学薬品、異常電圧、害虫又は小動物の混入等の外部的要因による場合。
C. 増設部品の接触不良、設定の誤り、改造、弊社サポートスタッフの指示なく BIOS アップデートを行った場合、オーバークロック等の保証外動作を行った場合、製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。
D. 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障又は損傷が生じた場合。
E. 製品の内部構成部品又は外装部品に、お客様の過失によるものと認められる故障又は損傷（液体又は異物混入等を原因とするものを含む）がある場合。
F. 弊社工場出荷時、もしくは販売店でのご購入時以外に増設・アップグレードされた製品及びソフトウェアに起因する不具合の場合。
G. 製品不具合発生の原因が、OS その他のソフトウェア・アプリケーションの仕様やバグ、ドライバや BIOS の問題、弊社の責によらない公知のハードウェア特性上の問題等による場合。
H. お客様ご自身が組み込んだ OS 及びプログラム等に起因して製品に問題が発生した場合。
I. 通常とは異なる環境（電磁波・ノイズ・高温・低温・大量のほこり・タバコのヤニなどの環境）で使用し、これによって製品に故障又は損傷が生じた場合。
J. 100V　50/60Hz 以外の電源で製品を使用し、製品に故障又は損傷が発生した場合。
K. OA タップ等を経由して製品を稼動させる等、電源供給が不安定な環境において生じるソフトウェア及びハードウェア上の不具合。
L. 弊社指定以外の周辺機器等を製品に接続し、これによって製品に生じた故障又は損傷。
M. 製品を 24 時間以上連続使用し、これによって製品に故障又は損傷が発生した場合。
N. 消耗品又は有寿命部品（【9】に掲げるものをいいます）の自然消耗、磨耗及び劣化、又は使用頻度及び経過時間等、弊社所定の製品耐久基準を超えることによって生じた製品の故障又は損傷。
O. 製品の基幹構成部品（マザーボード、CPU、ケース、電源）が、工場出荷時の構成と異なる場合。
P. 譲渡・転売・中古販売・オークション等でご購入された場合。

【7】免責事項
A. いかなる場合においても、ハードディスク内に蓄積されたデータに関して、その保存及び保持は一切保証いたしません。
B. 製品を梱包していた外箱・内箱以外の梱包、弊社指定の梱包以外にて弊社まで製品をご送付いただいた際の、運送中における故障・損傷については、弊社は一切その責を負いません。
C. スタンドアローン（製品単体）の状態で製品が正常に起動・動作することが確認された場合には、お客様所有のハードウェア又はソフトウェア・アプリケーションとの組み合わせにおいて不具合が生じた場合であっても、弊社は一切その責を負わないものとします。
D. 弊社は、製品の修理時において、お客様に事前の予告なく、製品に使用される各種パーツを、出荷時のものと同等又はそれ以上の性能を有する異なるものに変更する場合（以下「上位交換」といいます）があります。上位交換により、対象 PC の一部機能が削除又は追加され、あるいは変化する場合がありますが、上位交換前にお客様が使用されていたハードウェア又はソフトウェア・アプリケーション等との互換性については、弊社は一切これを保証いたしません。
E. 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、又は使用不能から生ずる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害を含む）に関しては、弊社では一切の責を負わないものとします。

F. 製品及び弊社サービスに関して、弊社の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、弊社は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実に発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。

【8】弊社取り扱いソフトウェア及び周辺機器を含む各パーツに関する注意事項
A. 弊社取り扱いソフトウェア及び周辺機器を含む各パーツは、工場出荷時における製品状態において動作することを目的としており、個々の仕様及びそのパフォーマンスを満たすことを目的としたものではありません。
B. ソフトウェアの正常動作は、必要とされる動作環境を満たしていること及び動作に関する機器への影響がない状態を前提条件とします。
C. ソフトウェアの仕様により、その動作環境を満たしている場合であっても、内部機器や他ソフトウェア、ネットワーク環境等の影響により、そのパフォーマンスが十分に発揮されない、又はその一部が使用できない場合があります。
D. 付属ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、及びそれに準ずるお問い合わせに対しては、弊社はその対応義務を負わないものとします。（同封又はメディア内に収録されたマニュアルをご参照の上、それぞれのソフトウェアメーカーまでお問い合わせ下さい。）
E. 付属ソフトウェアの所有権は、お客様に製品を引き渡した時点で同時に移転するものとします。
F. 弊社サポートスタッフの指示なく行われた増設・拡張・アップグレード及び、ソフトウェアのインストールに起因する損害に関しては、いかなる理由におきましても、弊社はその責を負いません。

【9】有寿命部品
製品には、下記に掲げる有寿命部品（有寿命部品とは、使用頻度や経過時間、使用環境により、摩耗、劣化の進行に大きな差が生じ、修理による再生が困難となる部品をいいます）が含まれており、24 時間以上連続して製品を稼動させ、あるいは通常使用の範囲を超える温湿度条件下でのご使用等によりこれら部品の交換が必要となった場合には、標準保証の適用対象外となり、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。
（主な有寿命部品一覧）
液晶モニタ（ノート PC 画面を含む）、ハードディスクドライブ、SSD、CD/DVD/Blu-ray ドライブ、バッテリー、電源ユニット 等

【10】その他の注意事項
A. いかなる場合におきましても、修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。
B. 特定の機能・使用方法（主にアプリケーションに起因する不具合）における動作保証は行っておりません。
C. お客様の判断により、不具合があると申告された場合であっても、弊社サポートスタッフが製品仕様の範囲内であると判断した場合、その不具合に対する保証対応を行わない場合があります。
D. お客様のご都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び運送料を請求させていただきます。
E. 無償保証期間内であっても、弊社サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付いただいた場合で、症状の再現性が見られない場合、及び製品仕様の範囲内と判断された場合には、技術手数料を請求させていただきます。
F. いかなる場合におきましても、センドバック方式以外（送料着払い・代金引換）で製品をご送付いただいた場合、製品の受け取りはいたしません。
G. 修理作業範囲内で必要な場合を除き、お客様のご要望により製品を工場出荷時状態に戻す際は、技術手数料を請求させていただきます。また弊社サポートスタッフが必要であると判断した場合、お客様への事前の許可なしに工場出荷状態に戻す場合があります。
H. ご購入時と同時にお申込いただいた場合を除き、いかなる場合におきましても出張修理・保証期間の延長受付・お申込は行うことはできません。
I. サポート対応の際に弊社サポートスタッフが必要であると判断した場合、製品に使用される各種パーツの上位交換をご案内する場合があります。
J. オンサイトサポートは、全ての不具合・症状においての適用を保証するものではありません。弊社サポートスタッフがオンサイトサポートでの対応が可能であると判断した場合のみの適用となります。オンサイトサポートが適用できない場合には、通常どおり弊社サポートセンターでの回収修理対応となります。
K. 24 時間電話サポート等、通常サポート時間外のお問合せに対しては、ご質問の内容により直ちにご案内が行えない場合があります。
L. 製品購入時のオプションサービスについての詳細は、弊社ホームページの記載又は同封されるサービス指示書をご覧ください。
M. 本保証規定は、日本国内において製品をご使用になる場合にのみ適用されます。
N. パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ保護に関する必要性に関しましては http://it.jeita.or.jp/perinfo/release/020411.html をご覧下さい。
O. 液晶画面（セットモデルにおける LCD モニタ・ノート PC 等、液晶が搭載されている全製品）における画素欠点（常時点灯・常時消灯・暗点・明点等のドット不良、ドット欠損など）は、技術上不可避なものであり、製品の不良ではございません。セットモデルにおける LCD モニタに画素欠点が発生している場合には、一度製造メーカーにご相談ください。弊社は画素欠点における一切の責を負いかねます。

P. 無償又は有償を問わず、修理により交換した不良部品の所有権は、弊社に帰属するものとします。

【11】保証規定の変更
弊社は、本保証規定の内容を変更する必要が生じた場合には、事前の予告なく内容を変更することができるものとします。なお、お客様に対する変更事実の通知は、弊社ホームページ内における表示をもってこれに代えるものとします。

【12】発効日
本保証規定は、平成 23 年 6 月 22 日より発効するものとします。なお、本保証規定の適用対象は、発効日以降に製品をお買い上げいただいたお客様を対象とし、発効日より前にご購入いただいた製品に関する保証内容につきましては、ご購入時に添付された保証書面にてご確認ください。

110622 版

MEMO